

高畠町個別施設計画

平成 30年3月
(令和7年3月改訂)



山形県高畠町

【目 次】

第1編 高島町の現状と個別施設計画について.....	1
1章 個別施設計画について.....	2
2章 高島町が保有する公共施設等の現状.....	4
用語の定義.....	5
第2編 建築物系施設の個別施設計画.....	5
対策の優先順位の考え方.....	7
1章 文化系施設.....	14
2章 社会教育系施設.....	18
3章 スポーツ・レクリエーション系施設.....	22
4章 産業系施設.....	25
5章 学校教育系施設.....	28
6章 子育て支援施設.....	32
7章 保健・福祉施設.....	35
8章 行政系施設.....	38
9章 その他施設 1.....	41
10章 その他施設 2.....	44
11章 その他施設 3.....	50
第3編 公共施設マネジメントに向けた取り組み.....	60
1章 財政側面からのマネジメント.....	61
2章 取り組み・実施体制.....	62
第4編 資料編.....	63

第 1 編 高畠町の現状と個別施設計画について

1 章 個別施設計画について

(1) 計画の背景と目的

当町は、1954（昭和 29）年に高畠町、二井宿村、屋代村、亀岡村、和田村が合併、翌 1955（昭和 30）年には糠野目村が編入し、現在の高畠町となりました。1 町 5 村の大合併を経て、高度経済成長期以降、その時々々の社会ニーズに対応するため公共施設等の整備を着実に進めてまいりましたが、これら公共施設等は既に耐用年数を経過したものも多く、老朽化によるリスクや維持管理費の増大、改修などの課題を抱えています。

他方、少子高齢化に伴う社会保障費の増加、生産年齢人口の減少に伴う税収の減少等、当町の将来の財政状況は厳しい状況です。

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針～脱デフレ・経済再生～」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）において、「インフラの老朽化が急速に進展する中、『新しく造ること』から『賢く使うこと』への重点化が課題である」とされ、「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）においても、「国、自治体レベルの全分野にわたるインフラ長寿命化計画（行動計画）を策定する」とされました。平成 25 年 11 月には、この「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」に基づき、「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、地方公共団体においてもインフラ長寿命化計画（行動計画）・個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）を策定すること及びこれらの計画に基づき点検等を実施した上で適切な措置を講じることが期待されています。

上記のような背景を踏まえ、当町が所有・管理するあらゆる公共施設等の維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取り組みの方向性を明らかにするため、当町では、2016（平成 28）年 3 月に「高畠町公共施設等総合管理計画【骨子】」（行動計画）を策定し、定期的に見直しを行っています。

本計画は、「高畠町公共施設等総合管理計画【骨子】」（行動計画）に基づき、建築物系施設における個別施設ごとの具体的な対応方針を定めるものとして策定するものです。

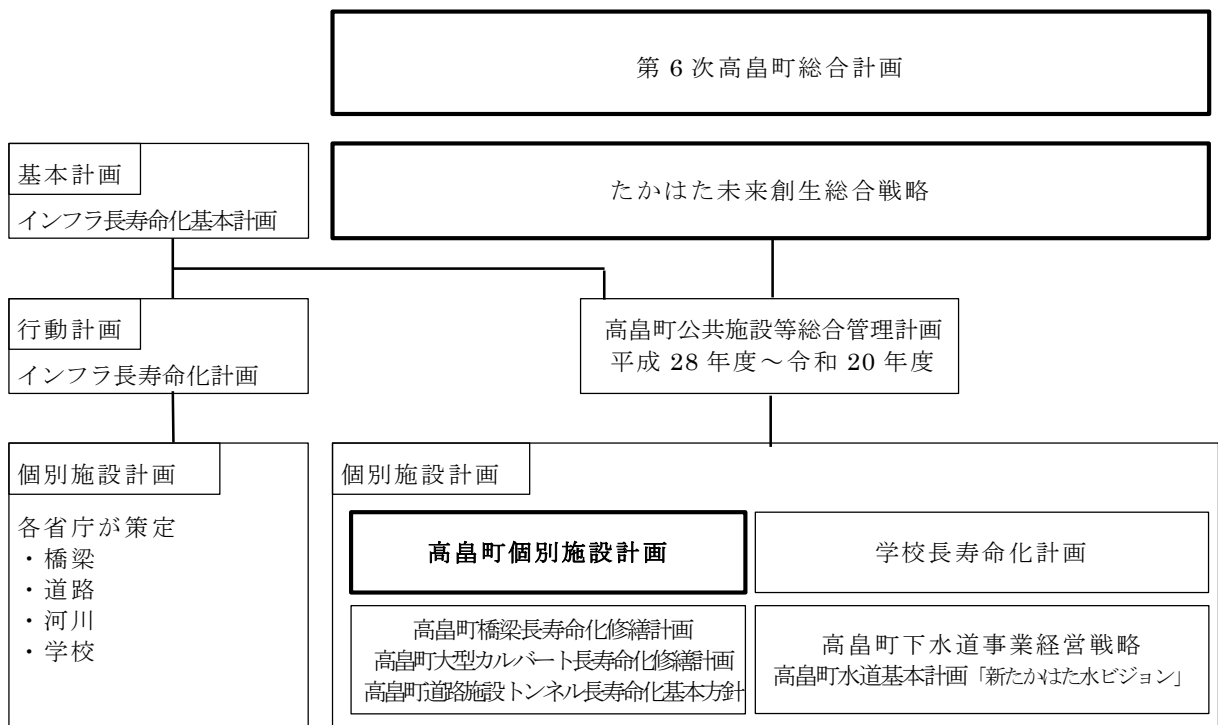
(2) 計画期間

2018（平成 30）年度から 2038（令和 20）年度までの 21 年間を計画期間とし、今後の取り組み状況の進捗や社会情勢の変化などに応じ、適宜見直しを行います。

表 1 個別施設計画と他計画の計画期間

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
総合計画	第 5 次 2009～2018			第 6 次 2019～2028										第 7 次 2029～2038（予定）										
たかはた 未来創生総合戦略	第 1 期 2015～2019				第 2 期 2020～2024																			
高島町 経営 5 カ年計画	5 カ年 2014～2018																							
公共施設等 総合管理計画	23 年 2016～2038																							
個別施設計画	21 年 2018～2038																							
	1 期 2018～2023					2 期 2024～2028					3 期 2029～2033					4 期 2034～2038								

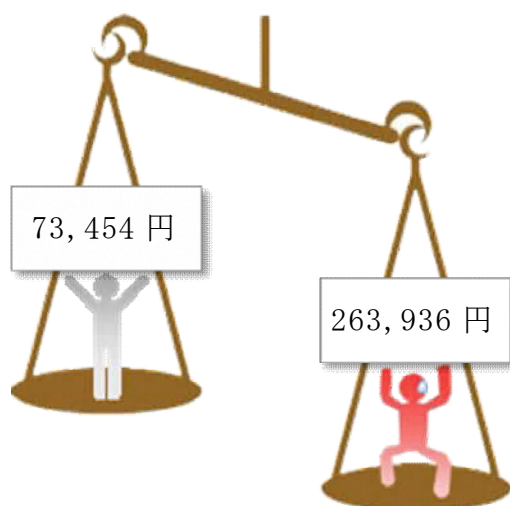
(3) 計画の位置づけ



2 章 高畠町が保有する公共施設等の現状

2022（令和 4）年 3 月に改訂した「高畠町公共施設等総合管理計画」によれば、今後 40 年間、当町が所有・管理する建築物系施設を全て保有し続けることを前提に試算すると、建築物系施設に係る更新費用は 40 年間で 540.4 億円となります。また、インフラ系施設においても同じように試算すると、道路で 376.3 億円、橋梁で 84.3 億円、上水道および下水道で 426.3 億円となり、町全体で必要な更新費用は 1427.3 億円に上ることが見込まれています。

また、2020（令和 2）年時点では、町民一人当たりの投資的経費は年平均で 73,454 円でしたが、将来的な人口減少の影響を考慮すると、2060（令和 42）年には町民一人当たりの負担は 263,936 円となり、現在の 3.6 倍以上になる計算になります。



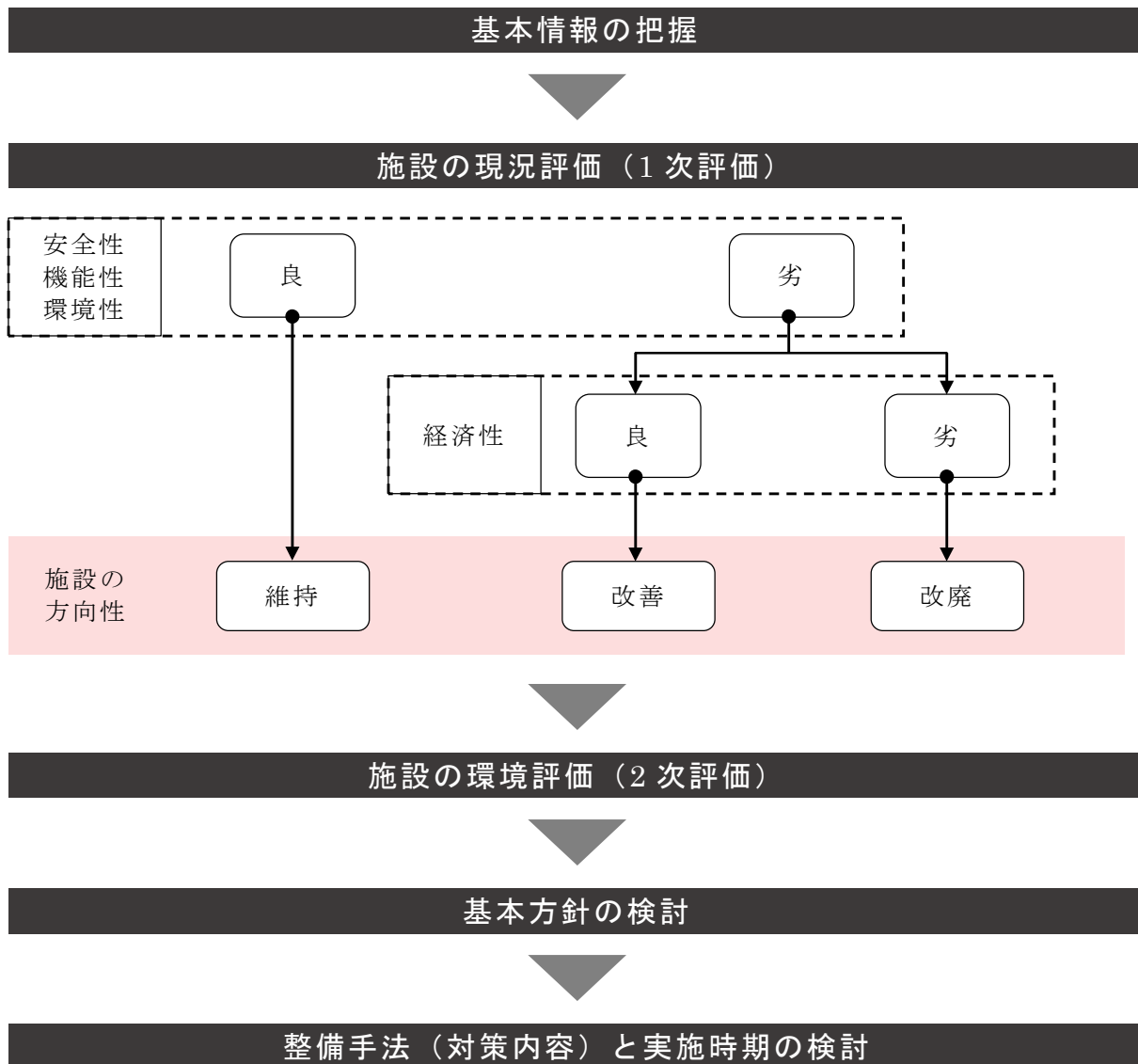
このようなことから、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行っていくことで、公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る費用の低減・平準化を図らなければなりません。また、施設を長期にわたって使い続ける長寿命化に取り組むとともに、公共施設等に求められる安全・機能を確保しつつ、次世代に可能な限り負担を残さない効率的・効果的な公共施設等の最適配置を実現する必要があります。

用語の定義

長寿命化	長寿命化工事の実施や計画的な保全により構造体の劣化進行を遅らせ、通常の耐用年数より 15 年～30 年程度長く建物を使い続けられるようにすること。 例：耐用年数 50 年（鉄骨鉄筋コンクリート造）の施設であれば耐用年数を 65 年～80 年程度に延ばすこと
保全	建物や設備が完成してから取り壊すまでの間、その性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能・機能を確保、保持し続けること。保全のための手段として点検・診断、改修等がある。
	予防保全 損傷が軽微である早期段階から機能・性能の保持・回復を図るために修繕等を行う、予防的な保全のこと。なお、あらかじめ周期を決めて計画的に修繕等を行う保全は「計画保全」という。
	事後保全 老朽化による不具合が生じた後に修繕等を行う、事後的な保全のこと。
維持管理	建物や設備の性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能・機能を確保し、保持し続けるため、建物や設備の点検・診断を行い、必要に応じて改修や更新を行うこと。
修繕	経年劣化した建物の部分を、既存のものと概ね同じ位置に概ね同じ材料、形状、寸法のものを用いて原状回復を図ること。
改築	老朽化により構造上危険な状態にあったり、著しく不適当な状態にあたりする既存の建物を「建替える」こと。
一部改築	建物の一部を取り壊すなどして変更すること。
ライフサイクルコスト	計画・設計・竣工からその施設の維持管理、最終的な解体・撤去までに要する費用の総額。イニシャルコストとランニングコストがある。
メンテナンスサイクル	定期的な点検・診断により施設の状態を把握し、その結果に基づき必要な対策を適切な時期に、着実かつ効率的・効果的に実施するとともに、これらの取組を通じて得られた施設の状態や対策履歴等の情報を記録し、次期点検・診断等に活用する一連の取組を継続的に実施すること。
集約化	同一または類似の機能を有する施設を集め、一つの施設として整備すること。
複合化	他の用途・機能を有した施設を合わせて、一つの施設として整備すること。
用途転用	現在の使用用途を変更し、既存の施設を有効活用しつつ、別の用途として使用目的を変更すること。
除却	施設を解体・撤去すること。
取得年数	代表建築物の建築年または取得年からの経過年数。
取得価額	施設に関する資産の取得価格（地方公会計制度に基づく固定資産台帳に計上された取得価格又は再調達価格）の合計。大規模改修工事や改良工事など当該資産の資産価値を高める工事費を含む。

第 2 編 建築物系施設の個別施設計画

対策の優先順位の考え方



（1）基本情報の把握

- ・ 当町が保有する建築物系施設の基本情報を収集・整理する。
- ・ 本計画で把握する基本情報は、2022（令和4）年度末（2023年3月31日）時点のものとする。

（2）施設の現況評価（1次評価）

- ・ 施設の現状を明らかにするために、「安全性」「機能性」「環境性」「経済

性」の分析に資する基礎情報を収集・整理した上で、施設ごとの方向性を検討する。

① 安全性・機能性・環境性の評価

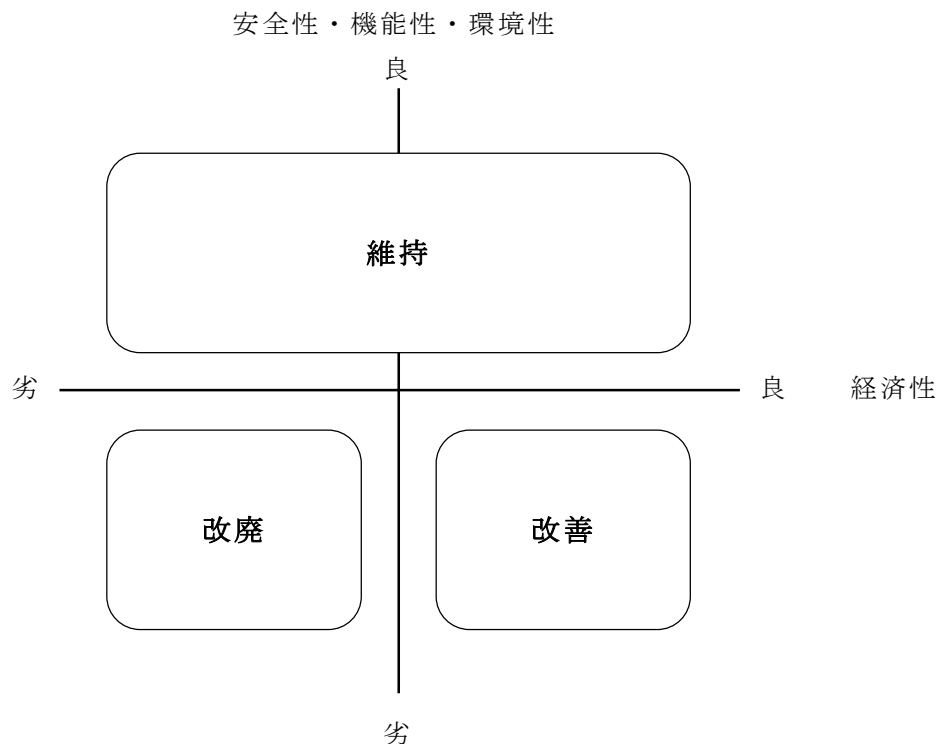
- ・「安全性」「機能性」「環境性」の評価項目（それぞれ 10 項目、計 30 項目）を設定し、A・B・Cで主管課（各施設担当者）が評価を行う。
- ・評価項目間の相対的な重要度を重み（ウェイト）として設定し、点数化する。
- ・「安全性」「機能性」「環境性」の合計点数から建築物系施設全体における偏差値を算出し、「安全性・機能性・環境性」の“良”“劣”を判定する。
- ・当該評価で“劣”と評価された施設は「経済性」に関する評価を加味する。

② 経済性の評価

- ・施設ごとに人件費や維持管理費（修繕費や光熱水費など）、減価償却費を含めたフルコストを算出する。
- ・「延床面積当たりコスト」および「利用者一人当たりコスト」を算出する。
- ・コストは施設の用途や特性によって大きく異なることが考えられるため、施設分類単位における偏差値を求め、“良”“劣”を判定する。

③ 施設の方向性の検討

- ・「安全性・機能性・環境性」「経済性」の評価結果から、施設ごとに方向性（「維持」「改善」「改廃」）を検討する。



(3) 施設の環境評価（2次評価）

- ・基本方針の検討にあたって「政策優先度」を評価する。
- ・政策優先度は、下記の基準で評価する。

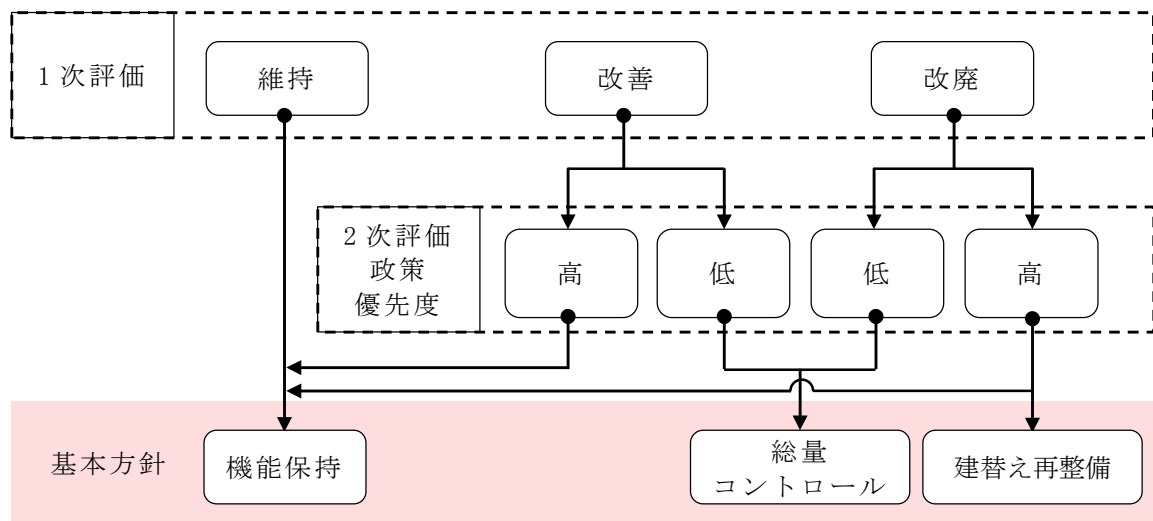
表 2 政策優先度の評価基準

評価基準	・施設利用が多い。 ・施設運営方法や施設機能の向上により利用状況が改善される見込みがある。 ・町内に類似施設がなく、希少性が高い。 ・整備目的が明確で、目的に合致した利用が継続的に行われている。 ・地域防災において、災害拠点や避難施設として指定されており、代替できる施設がない。 ・その他、施設の実情に応じて評価する。
------	--

(4) 基本方針の検討

- ・「施設の方向性（1次評価結果）」に、「施設の環境評価（2次評価）」である政策優先度を加味して、基本方針を検討する。

図 1 基本方針の検討の流れ



- ・1次評価が「維持」となった施設は、基本方針を「機能保持」とすることを原則とする。
- ・1次評価が「改善」若しくは「改廃」となった施設は、2次評価（政策優先度の評価）を行う。
- ・1次評価が「改善」で、政策優先度が「高」の施設は、基本方針を「機能保持」とし、引き続き施設を使用していくことを原則とする。
政策優先度が「低」の施設は、基本方針を「総量コントロール」とし、施設の削減、転用等の検討を行うことを原則とする。

- ・1次評価が「改廃」で、政策優先度が「高」の施設については、基本方針を「建替え再整備」とすることを原則とする。ただし、施設の利用状況や施設の実態、建替えにかかるコストなどに鑑みて、建替えが適当でない場合には、基本方針を「機能保持」とする。
政策優先度が「低」の施設については、基本方針を「総量コントロール」とし、施設の削減、転用等の検討を行うことを原則とする。
- ・なお、基本方針を「機能保持」とした施設であっても、当町の財政状況に鑑み、維持可能な財源確保が困難、あるいは施設の維持が不要と判断された場合には、基本方針を「総量コントロール」とする。

表 3 基本方針のマトリックス

個別施設の方向性（1次評価結果）	維持	機能保持 ・長寿命化 ・耐震改修 ・維持管理の効率化 ・財源の確保	
	改善	総量コントロール ・集約化 ・複合化 ・用途転用 ・除却	建替え再整備 ・改築 ・一部改築
	改廃		
		低い	高い
		政策優先度（2次評価結果）	

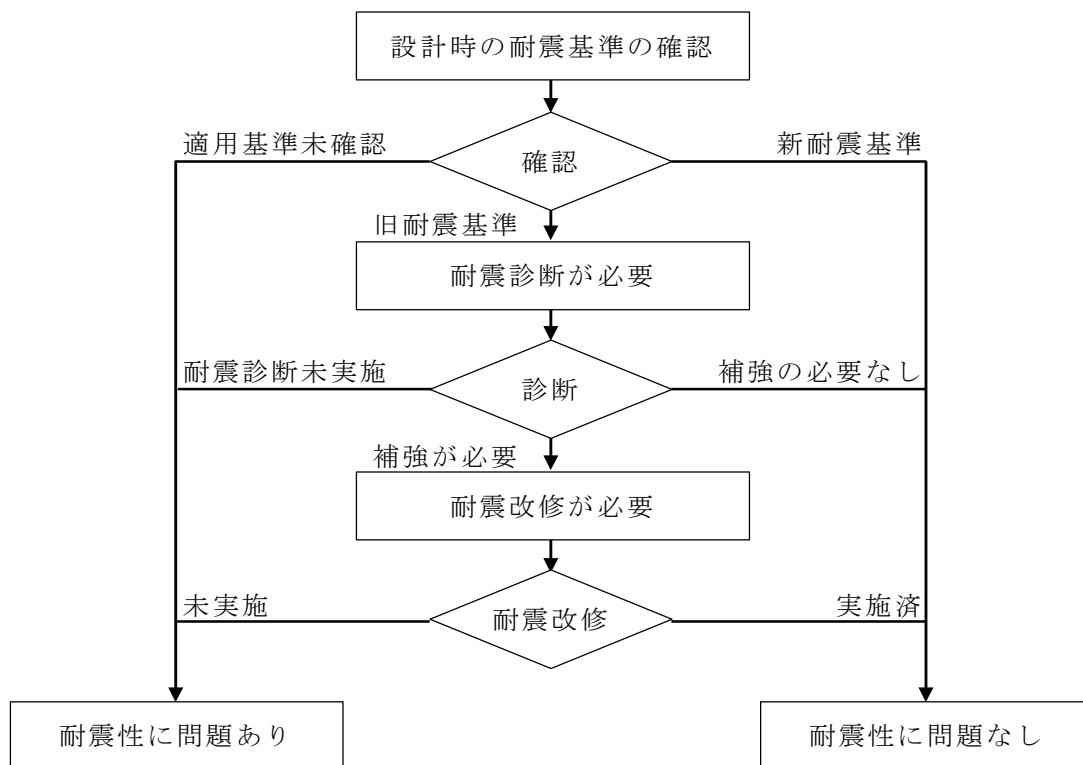
- ・施設の基本方針が「機能保持」となった施設は、「耐震性」の評価を加味した上で施設の整備手法（対策内容）を検討する。

耐震性の評価

- ・「設計時の耐震基準の確認」において、いつの耐震基準により設計されたかを確認する。耐震基準は1981（昭和56）年6月1日で変わるため、竣工日が近い場合は、建築確認申請の審査済証の完了日付で確認を行う。
- ・旧耐震基準で設計された施設は耐震診断の実施が必要であるため、その実施有無および耐震診断結果を確認する。
- ・新耐震基準により設計された施設は、「耐震性」は問題なしと評価する。

- ・耐震診断の実施が必要であるが実施していない施設は、現時点では「耐震性」を判断できないため、問題ありと評価する。
- ・耐震診断を実施した施設のうち、耐震改修の必要がないと診断された施設は、「耐震性」に問題なしと評価する
- ・耐震改修が必要と診断された施設のうち、耐震改修が未実施の施設は、「耐震性」に問題ありと評価する。

図 2 耐震性評価のフローチャート



- ・施設の基本方針が「機能保持」となった施設で、耐震性に問題がある場合は「耐震改修」を実施することを原則とする。ただし、耐震性がなくとも安全性を確保できている、あるいは施設の利用状況等に鑑みて安全性を確保することが必ずしも重要ではないと判断された場合には、他の整備手法（対策内容）を検討する。耐震性に問題がない場合は、長寿命化を図りながら計画的に保全を実施し、施設を適切に維持する。

(5) 施設の整備手法（対策内容）と実施時期の検討

- ・施設の状態等を踏まえ、次の点検・診断や修繕・更新、さらには、更新の機会を捉えた機能転換・用途変更、複合化・集約化、除却、耐震化等の必要な対策について、講ずる措置の内容や実施時期を施設ごとに整理する。

表 4 機能保持の適用手法

長寿命化	・長寿命化工事を実施し、構造体の劣化進行を遅らせる。 ・施設の状況を早期、かつ的確に把握する ・建築、電気、機械設備といった部位別に適切な対応を行っていく。 ・保全計画の策定等により保全に関する業務の効率化を図る。 ・事故等の施設に起因するリスクを回避する（予防保全）。 ・施設の構造体、仕上げ、設備等の経年劣化に対応した改修を行う。 ・設備システムや附帯設備（トイレ、シャワー、更衣室等）等の陳腐化、利用者ニーズの変化への対応等、社会的劣化へ対応するための改修を行う。 ・改修に当たっては施設の運営者のニーズを十分に把握し、利用者数や利用料金等による収入の増加を想定した適切な投資を行う。 ・保全コストの平準化により、計画的・効率的な保全を実現し、ライフサイクルコスト（LCC）の削減を図る。
耐震改修	・現行の耐震基準に対する耐震性能を満たしていない施設について、耐震改修を行う。
維持管理の効率化	・施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修などを行う。 ・指定管理者や包括管理委託等の民間ノウハウによる効率的な管理運営、予約システムや窓口業務、施設管理のIT化により光熱水費等の削減を図る。
財源の確保	・民間のノウハウが最大限発揮されるような自由度の高い指定管理制度・コンセッションを導入し、施設の収益性を高め、その収益を投資して施設の維持管理や機能更新を図る。 ・施設の利用料金の見直しや、施設の維持管理に充当する寄附や基金の設置等を行う。

表 5 総量コントロールの適用手法

集約化	・同種の施設があり、利用状況や立地を踏まえて、一つに集約した場合でも、利用者ニーズを満たすことができる等、集約化の可能性がある場合には積極的に集約化を図る。 ・将来の維持管理の財源確保が難しい場合には、同種の施設の集約化を図りつつ、集約化した施設の運営改善や機能更新により、施設環境の質の低下を最小限にするよう配慮する。
複合化	・周辺の公共施設の改築などとあわせて複合化を図る。 ・従来施設とは異なる機能を含んだ施設になるため、複合する施設の主管課や財政担当課と調整する。 ・複合化に際しても、集約化や建替え再整備と同様に、施設環境の質の確保や将来にわたって適切なストックとなるよう計画する。
用途転用	・施設を従来の用途のまま維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、他の機能が強く要請されている場合には、用途転用を検討する。 ・転用用途の主管課や財政担当課と調整する。
除却	・施設を従来の用途のまま維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、用途転用の必要性もない場合には、除却を検討する。

表 6 建替え再整備の適用手法

改築	・従前の施設の全てを取り壊し、これと規模や構造、階数、用途などが著しく異なることのない施設に建替える。 ・PPP/PFI などの民間資金を活用した事業スキームの検討、将来の人口や財政見通しを踏まえランニングコストを想定した持続的な施設設計、運営者の収益性の確保が期待できる使いやすい施設内容検討等を通じ、将来にわたって適切なストックとなるよう十分に検討を行う。
一部改築	・従前の施設の一部を取り壊し、機能や性能を求められる水準まで引き上げる。 ・内装変更や設備の入れ替えなどのための工事を行う。

1 章 文化系施設

(1) 基本情報の把握

文化系施設は全 8 施設あり、延床面積の合計は 8,473.4 m²で全体の 7.5% を占めます。平均築年数は 24.5 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 19.8% です。浜田広介生家は江戸時代末期に建てられたものであり、築年数は不明です。安久津八幡延年の館は 2014 (平成 26) 年に改修しました。

※平均築年数は棟ごとの延床面積加重平均値で算出。以下同じ。

表 7 文化系施設の基本情報

施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (㎡)	施設運営形態	取得価額 (円)
01001	町図書館	社会教育課	4	4	1,665	直営	820,127,552
01002	文化ホール	社会教育課	29	29	3,703	指定管理	1,971,098,780
01003	浜田広介記念館	社会教育課	33	33	1,399	指定管理	555,681,600
01004	浜田広介生家	社会教育課	不明	23	134	指定管理	39,900,000
01005	郷土資料館	社会教育課	43	43	704	直営	187,600,000
01006	創造の館 (歴史公園)	社会教育課	25	25	340	直営	97,644,410
01007	安久津八幡延年の館	社会教育課	43	8	153	直営	6,318,000
01008	埋蔵文化財整理収蔵施設	社会教育課	29	17	375	直営	41,624,700

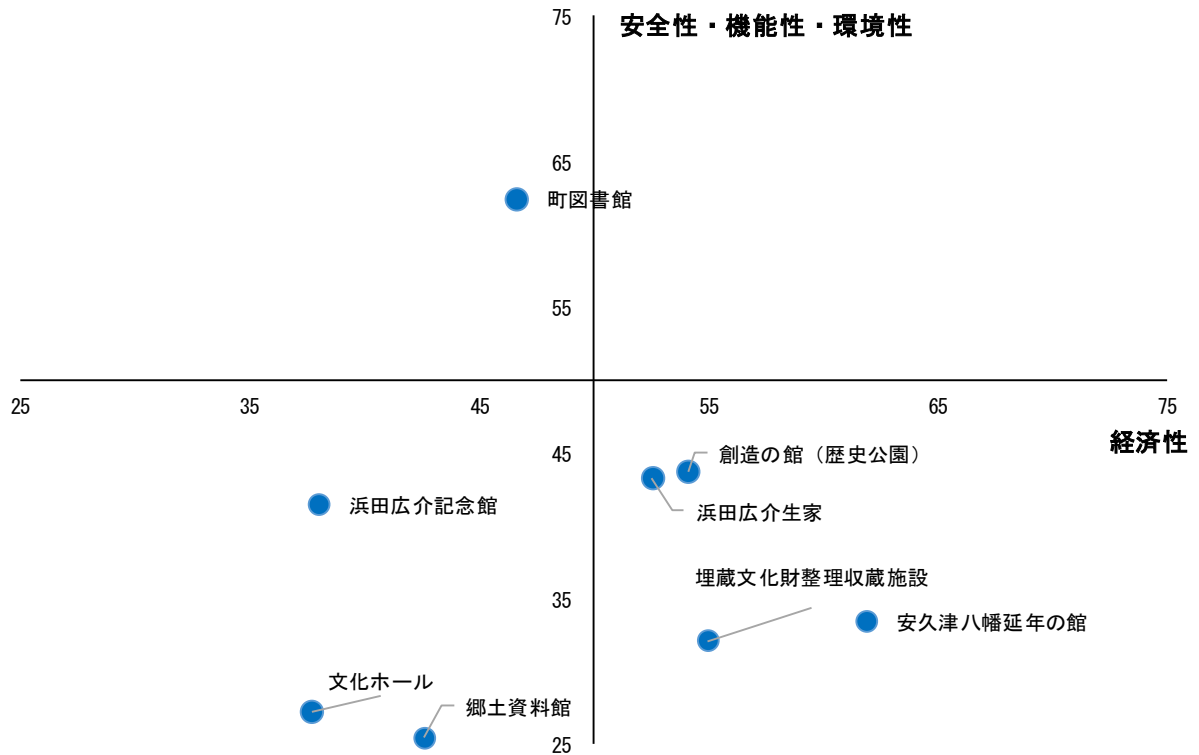


町図書館

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては8施設中1施設が「良」、「経済性」においては4施設が「良」と判定されています。

図 3 文化系施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、8施設中、1施設が「維持」、4施設が「改善」、3施設が「改廃」の方向性です。

表 8 文化系施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積 あたりコスト	利用者一人 あたりコスト	偏差値	判定	
01001	町図書館	54.0	30.0	10.0	62.4	良	46,420	1,940	46.6	劣	維持
01002	文化ホール	24.0	25.5	5.0	27.2	劣	37,510	9,921	37.7	劣	改廃
01003	浜田広介記念館	42.0	25.5	3.0	41.5	劣	50,778	7,141	38.0	劣	改廃
01004	浜田広介生家	42.0	28.5	2.0	43.3	劣	13,576		52.5	良	改善
01005	郷土資料館	36.0	16.5	0.0	25.4	劣	19,355	9,947	42.6	劣	改廃
01006	創造の館（歴史公園）	45.0	25.5	2.5	43.7	劣	9,496	3,783	54.1	良	改善
01007	安久津八幡延年の館	39.0	22.5	0.0	33.4	劣	257	98	61.9	良	改善
01008	埋蔵文化財整理収蔵施設	42.0	18.0	0.0	32.1	劣	4,636		55.0	良	改善

(3) 施設の環境評価（２次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 9 文化系施設の環境評価（２次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設 ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
01001	町図書館	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
01002	文化ホール	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
01003	浜田広介記念館	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
01004	浜田広介生家	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
01005	郷土資料館	改廃	高	機能保持	旧	未	△	未実施	長寿命化
01006	創造の館（歴史公園）	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
01007	安久津八幡延年の館	改善	高	機能保持	旧	未	△	未実施	維持管理の効率化
01008	埋蔵文化財整理収蔵施設	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化

町図書館

- ・図書館は 2019（令和元）年に新築移転し、旧図書館は 2022（令和 4）年に解体・撤去しました。
- ・新図書館は、2019（令和元）年 7 月にオープンし、継続的に利用されていることから、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

文化ホール

- ・「安全性・機能性・環境性」、「経済性」とともに偏差値が低くなっているものの、文化ホールの改築には相当の費用を要し、当町の財政状況に鑑みると財源確保が困難であることから、当面は施設の整備手法を「長寿命化」とします。

浜田広介記念館

- ・「安全性・機能性・環境性」、「経済性」とともに偏差値が低くなっているものの、浜田広介記念館の改築には相当の費用を要し、当町の財政状況に鑑みると財源確保が困難であることから、当面は施設の整備手法を「長寿命化」とします。

浜田広介生家

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

郷土資料館

- ・「安全性・機能性・環境性」の偏差値が低くなっているものの、当該施設は、当町特産の凝灰岩・高畠石を随所に使いた古代の高床式建造物を模

して造られた特有の施設であり、改築が困難であるため、施設の整備手法を「長寿命化」とします。

創造の館（歴史公園）

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

安久津八幡延年の館

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

埋蔵文化財整理収蔵施設

- ・倉庫を主目的として使用しており、人が常駐していない時期もある施設のため、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

2 章 社会教育系施設

(1) 基本情報の把握

社会教育系施設は全 7 施設あり、延床面積の合計は 12,240.4 m²で全体の 10.8%を占めます。平均築年数は 23.6 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 27.3%です。中央公民館は築 51 年が経過しており、老朽化が進んでいます。

表 10 社会教育系施設の基本情報

施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (m ²)	施設運営形態	取得価額 (円)
02001	中央公民館	社会教育課	51	51	1,827	直営	344,979,300
02002	総合交流プラザ	社会教育課	15	15	6,563	直営	556,390,000
02003	二井宿地区公民館	社会教育課	33	33	823	直営	57,045,400
02004	屋代地区公民館	社会教育課	10	10	790	直営	173,904,150
02005	亀岡地区公民館	社会教育課	45	45	542	直営	67,952,926
02006	和田地区公民館	社会教育課	43	43	611	直営	122,016,350
02007	生涯学習館	社会教育課	23	23	1,085	直営	354,425,000

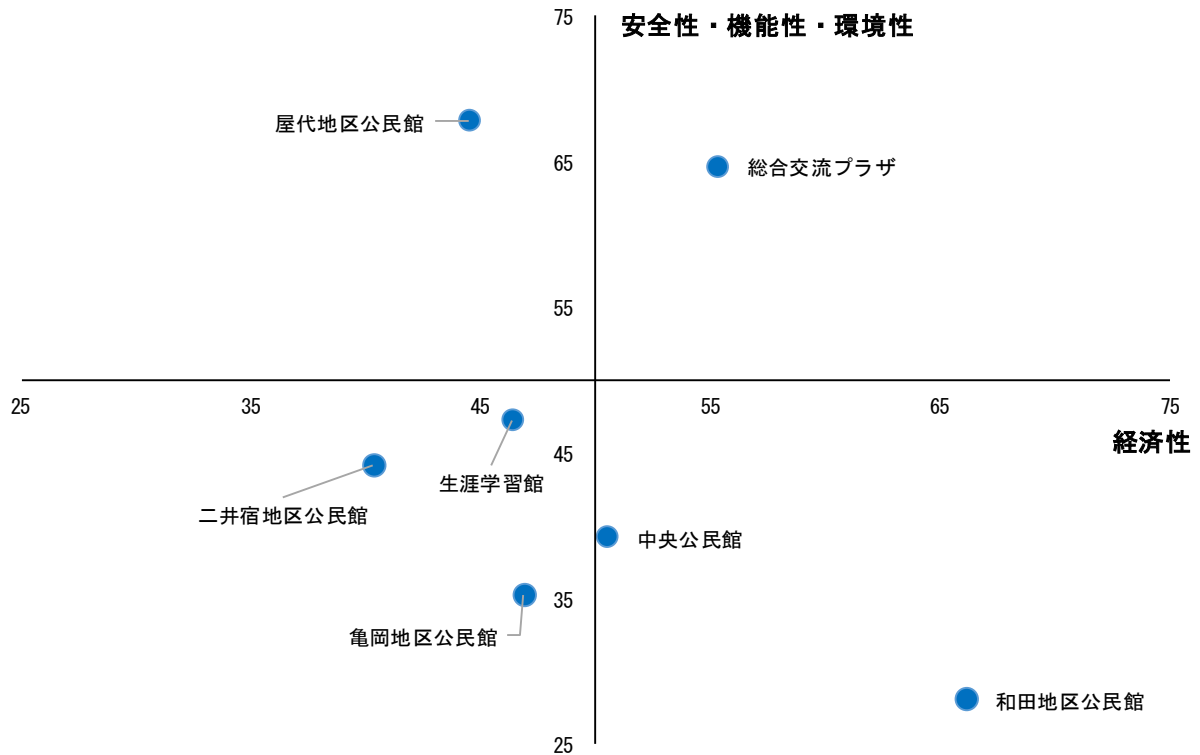


中央公民館

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては7施設中2施設が「良」、「経済性」においては3施設が「良」と判定されています。

図 4 社会教育系施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、7施設中、2施設が「維持」、2施設が「改善」、3施設が「改廃」の方向性です。

表 11 社会教育系施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
02001	中央公民館	39.0	28.5	0.5	39.2	劣	17,197	1,650	50.5	良	改善
02002	総合交流プラザ	57.0	30.0	9.5	64.7	良	5,347	2,102	55.3	良	維持
02003	二井宿地区公民館	42.0	27.0	4.5	44.1	劣	14,459	4,545	40.3	劣	改廃
02004	屋代地区公民館	60.0	30.0	10.0	67.8	良	23,698	2,241	44.5	劣	維持
02005	亀岡地区公民館	39.0	22.5	2.0	35.2	劣	25,093	1,464	46.9	劣	改廃
02006	和田地区公民館	36.0	19.5	0.0	28.1	劣	596	93	66.1	良	改善
02007	生涯学習館	42.0	27.0	8.0	47.3	劣	24,104	1,718	46.4	劣	改廃

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 12 社会教育系施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
02001	中央公民館	改善	低	総量コントロール	旧	未	△	未実施	除却
02002	総合交流プラザ	維持	/	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
02003	二井宿地区公民館	改廃		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
02004	屋代地区公民館	維持	/	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
02005	亀岡地区公民館	改廃		建替え再整備	旧	未	△	未実施	改築
02006	和田地区公民館	改善	高	建替え再整備	旧	未	△	未実施	改築
02007	生涯学習館	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化

中央公民館

- ・役場庁舎を含む周辺施設一帯の配置計画並びに「高島町新庁舎建設基本計画」および「高島町新庁舎建設基本設計」に基づき、施設整備の手法を「除却」とします。

総合交流プラザ

- ・「安全性・機能性・環境性」および「経済性」とともに偏差値が高いため、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。
- ・施設の損傷が軽微である早期段階から機能・性能の保持・回復を図るための修繕等を行うにより、事故の発生を未然に防ぐとともに、ライフサイクルコストの低減を図ります。

二井宿地区公民館

- ・「安全性・機能性・環境性」の偏差値がやや低く、「経済性」の偏差値も低いものの、生涯学習・地域づくりの拠点施設であることから、施設整備の手法を「長寿命化」とします。

屋代地区公民館

- ・築年数が新しく、「安全性・機能性・環境性」の偏差値は高いものの、「経済性」の偏差値はやや低くなっているため、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

亀岡地区公民館

- ・築年数が古く、「安全性・機能性・環境性」および「経済性」とともに偏差値が低くなっていますが、生涯学習・地域づくりの拠点施設であること

- から、施設の整備手法を「改築」とします。
- ・ 2024（令和 6）年に改築を予定しています。

和田地区公民館

- ・ 「安全性・機能性・環境性」の偏差値が著しく低いものの「経済性」の偏差値はやや高くなっているため施設の方向性は「改善」となっていますが、当該施設は築年数が古く、生涯学習・地域づくりの拠点施設であることから、基本方針を「建替え再整備」とし、施設の整備手法を「改築」とします。

生涯学習館

- ・ 「安全性・機能性・環境性」「経済性」の偏差値が共にやや低くなっていますが、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

3章 スポーツ・レクリエーション系施設

(1) 基本情報の把握

スポーツ・レクリエーション系施設は全5施設あり、延床面積の合計は18,325.7㎡で全体の16.1%を占めます。平均築年数は38.0年で、築30年以上が経過している延床面積割合は93.2%です。

表 13 スポーツ・レクリエーション系施設の基本情報

施設ID	施設名称	主管課	築年数(年)	取得年数(年)	延床面積(㎡)	施設運営形態	取得価額(円)
03001	野球場	建設課	40	40	12,929	指定管理	329,572,400
03002	町営体育館	社会教育課	49	49	2,275	指定管理	629,269,000
03003	武道館	社会教育課	36	36	746	指定管理	129,551,210
03004	体育センター	社会教育課	34	34	1,125	直営	221,240,000
03005	町営第2体育館・運動場(旧三中)	社会教育課	2	2	1,250	指定管理	81,980,995

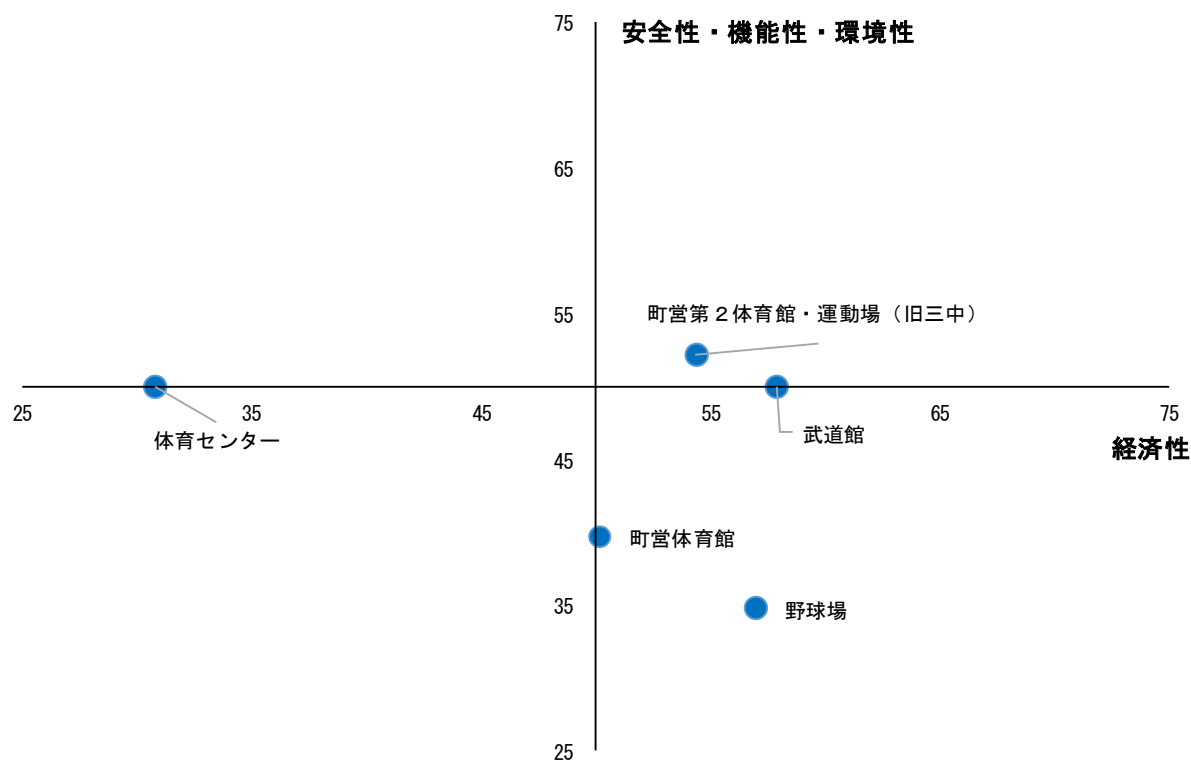


体育館

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては5施設中1施設が「良」、「経済性」においては4施設が「良」と判定されています。

図 5 スポーツ・レクリエーション系施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、5施設中、1施設が「維持」、3施設が「改善」、1施設が「改廃」の方向性です。

表 14 スポーツ・レクリエーション系施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
03001	野球場	42.0	21.0	0.0	34.8	劣	107	307	56.9	良	改善
03002	町営体育館	33.0	30.0	5.5	39.7	劣	6,898	885	50.2	良	改善
03003	武道館	48.0	27.0	5.0	49.9	劣	389	57	57.8	良	改善
03004	体育センター	42.0	30.0	8.0	49.9	劣	21,634	3,229	30.8	劣	改廃
03005	町営第2体育館・運動場（旧三中）	48.0	30.0	4.5	52.2	良	3,081	474	54.3	良	維持

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 15 スポーツ・レクリエーション系施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
03001	野球場	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
03002	町営体育館	改善	高	機能保持	旧	未	△	未実施	維持管理の効率化
03003	武道館	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
03004	体育センター	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
03005	町営第2体育館・運動場（旧三中）	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化

野球場

- ・利用者数は毎年 3,000 人を超え、希少性があり、且つ継続的に利用されていることから、施設の整備手法を「長寿命化」とします。
- ・スコアボード等の老朽化した設備を中心に、2022（令和 4）年～2024（令和 6）年にかけて長寿命化事業を実施しています。

体育館

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」としますが、施設の大規模改修が必要となった時点で除却します。

武道館

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

体育センター

- ・「安全性」「機能性」「環境性」は標準、「経済性」は低くなっていますが、使用団体も多く、隣接する生涯学習館においても体育センターを活用した事業展開を図っていることから、施設の整備手法を「長寿命化」とします。

町営第2体育館・運動場（旧三中）

- ・2020（令和 2）年に用途転用された施設で「安全性・機能性・環境性」および「経済性」ともに偏差値が高くなっており、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とし、効率的な運営方法や管理方法を取り入れることを検討していきます。

4 章 産業系施設

(1) 基本情報の把握

産業系施設は全 8 施設あり、延床面積の合計は 8,615.3 m²で全体の 7.6% を占めます。平均築年数は 30.0 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 55.8%です。ゆうきの里さんさん和田民俗資料館は、米沢市旧六郷村の旧家、古藤家の住宅を移築復元したもので築 230 年以上と推定されていますが、正確な築年数は不明です。道の駅たかはたは 2000（平成 12）年に民間から譲り受けました。

表 16 産業系施設の基本情報および現況評価

施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (m ²)	施設運営形態	取得価額 (円)
04001	道の駅たかはた	商工観光課	29	22	525	指定管理	222,335,137
04002	太陽館	商工観光課	30	30	1,233	指定管理	814,293,856
04004	ゆうきの里さんさん 和田民俗資料館	農林課	不明	22	218	直営	31,500,000
04005	ゆうきの里さんさん 交流促進施設	農林課	21	21	244	直営	82,939,700
04006	ゆうきの里さんさん 地場農産物加工体験供給施設	農林課	20	20	178	直営	57,900,150
04007	ゆうきの里さんさん ゆうきの里さんさん事務所	農林課	7	7	25	直営	7,635,600
04008	高畠東部有機センター	農林課	24	24	2,625	直営	309,217,650
04009	産業振興センター	商工観光課	40	40	3,568	直営	691,973,512

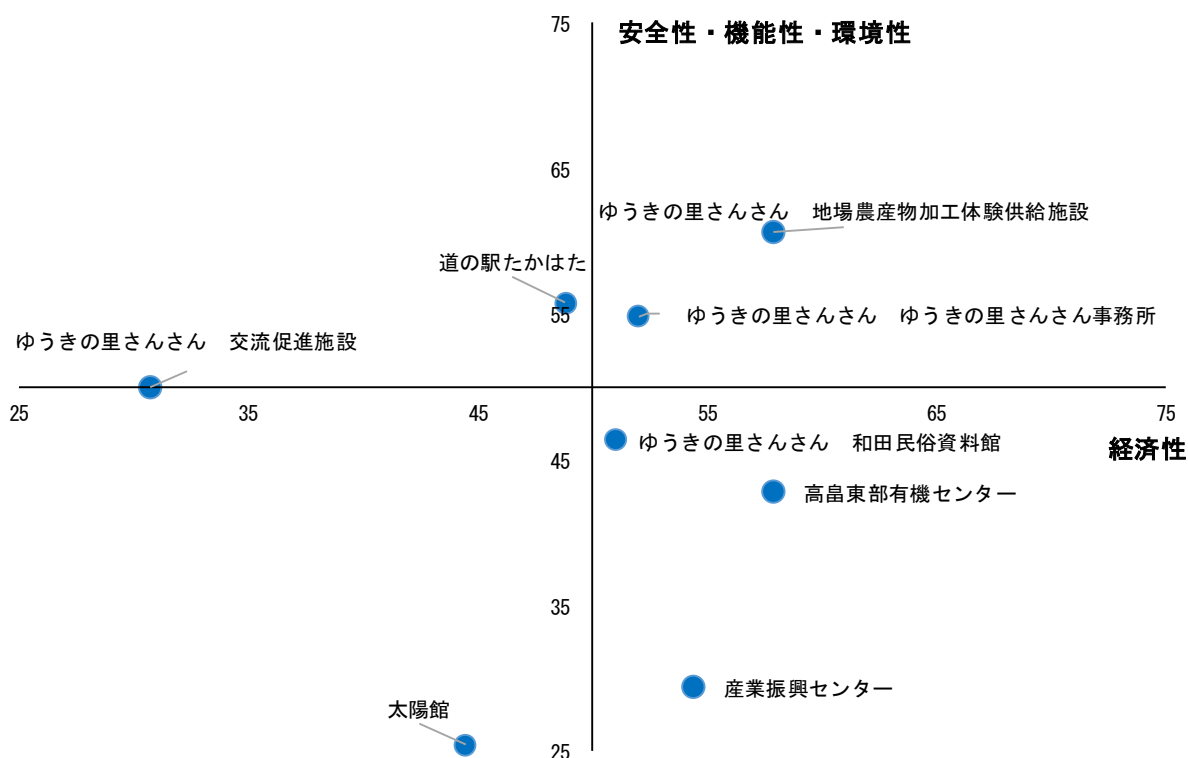


道の駅たかはた

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては8施設中4施設が「良」、「経済性」においては5施設が「良」と判定されています。

図 6 産業系施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、8施設中、3施設が「維持」、3施設が「改善」、2施設が「改廃」の方向性です。

表 17 産業系施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
04001	道の駅たかはた	48.0	28.5	10.0	55.7	良	47,889	172	48.8	劣	維持
04002	太陽館	30.0	19.5	3.0	25.4	劣	67,605	918	44.4	劣	改廃
04004	ゆうきの里さんさん 和田民俗資料館	54.0	21.0	1.0	46.4	劣	6,579	5,852	51.0	良	改善
04005	ゆうきの里さんさん 交流促進施設	51.0	27.0	2.0	49.9	劣	62,101	16,173	30.7	劣	改廃
04006	ゆうきの里さんさん 地場農産物加工体験供給施設	60.0	30.0	2.0	60.7	良	0	0	57.9	良	維持
04007	ゆうきの里さんさん ゆうきの里さんさん事務所	60.0	21.0	4.5	54.9	良	23,279	1,615	52.0	良	維持
04008	高島東部有機センター	45.0	27.0	0.0	42.8	劣	0	0	57.9	良	改善
04009	産業振興センター	30.0	25.5	1.5	29.4	劣	2,747		54.4	良	改善

(3) 施設の環境評価（２次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 18 産業系施設の環境評価（２次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設 ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
04001	道の駅たかはた	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
04002	太陽館	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
04004	ゆうきの里さんさん 和田民俗資料館	改善	高	機能保持	旧	未	△	未実施	維持管理の効率化
04005	ゆうきの里さんさん 交流促進施設	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
04006	ゆうきの里さんさん 地場農産物加工体験供給施設	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
04007	ゆうきの里さんさん ゆうきの里さんさん事務所	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
04008	高島東部有機センター	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
04009	産業振興センター	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化

道の駅たかはた

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

太陽館

- ・「安全性・機能性・環境性」および「経済性」ともに偏差値が低いものの、施設の整備手法を「長寿命化」とします。

ゆうきの里さんさん和田民俗資料館、交流促進施設、地場農産物加工体験供給施設、事務所

- ・施設の整備手法をすべて「維持管理の効率化」とします。

高島東部有機センター

- ・「経済性」の偏差値は高いものの、「安全性・機能性・環境性」の偏差値が低くなっていますが、目的に沿った利用の継続が見込まれるため、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

産業振興センター

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

5 章 学校教育系施設

(1) 基本情報の把握

学校教育系施設は全 8 施設あり、延床面積の合計は 40,801.0 m²で全体の 36.0%を占めます。平均築年数は 27.1 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 45.0%です。高畠中学校は 2016（平成 28）年に開校しました。

表 19 学校教育系施設の基本情報および現況評価

施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (m ²)	施設運営形態	取得価額 (円)
05001	高畠小学校	教育総務課	44	44	7,141	直営	1,323,624,830
05002	二井宿小学校	教育総務課	28	28	3,011	直営	667,311,851
05003	屋代小学校	教育総務課	37	37	4,490	直営	780,020,800
05004	亀岡小学校	教育総務課	47	47	2,774	直営	306,027,720
05005	和田小学校	教育総務課	46	46	3,937	直営	544,404,475
05006	みんなのクラブ (学童保育所)	健康子育て課	3	3	246	貸借	49,940,000
05007	糠野目小学校	教育総務課	19	19	5,686	直営	1,433,759,304
05012	高畠中学校	教育総務課	10	10	13,516	直営	1,376,834,200

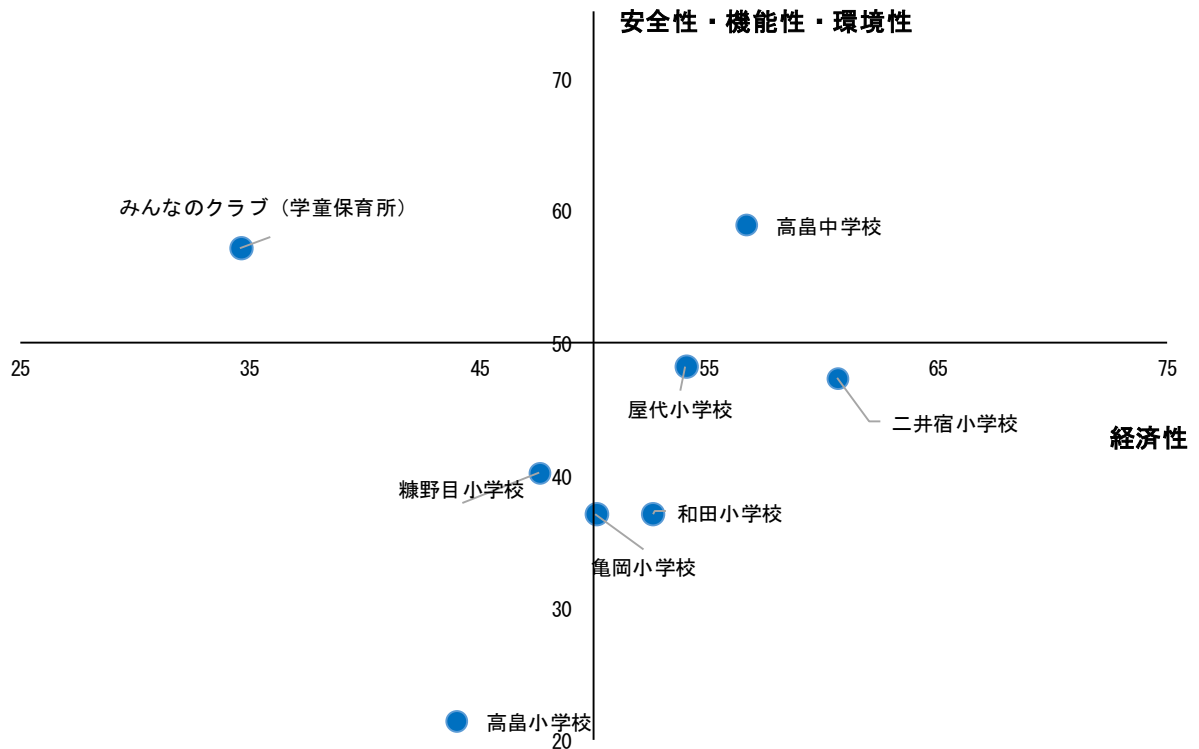


高畠中学校

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては8施設中2施設が「良」、「経済性」においては5施設が「良」と判定されています。

図 7 学校教育系施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、8施設中2施設が「維持」、4施設が「改善」、2施設が「改廃」の方向性です。

表 20 学校教育系施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
05001	高小小学校	27.0	19.5	1.5	21.4	劣	11,068	1,175	44.0	劣	改廃
05002	二井宿小学校	45.0	28.5	3.5	47.3	劣	5,692	2,017	60.6	良	改善
05003	屋代小学校	45.0	28.5	4.5	48.2	劣	8,006	778	54.0	良	改善
05004	亀岡小学校	36.0	28.5	1.0	37.0	劣	9,134	1,314	50.1	良	改善
05005	和田小学校	39.0	25.5	1.0	37.0	劣	8,396	1,112	52.5	良	改善
05006	みんなのクラブ（学童保育所）	54.0	30.0	4.0	57.1	良	9,298	26,490	34.6	劣	維持
05007	糠野目小学校	39.0	28.5	1.5	40.1	劣	10,004	782	47.6	劣	改廃
05012	高小中学校	57.0	28.5	4.5	58.9	良	7,184	740	56.6	良	維持

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 21 学校教育系施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
05001	高島小学校	改廃	高	機能保持	旧	済	○	2010	長寿命化
05002	二井宿小学校	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
05003	屋代小学校	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
05004	亀岡小学校	改善	高	機能保持	旧	済	○	未実施	長寿命化
05005	和田小学校	改善	高	建替え再整備	旧	済	○	2010	改築
05006	みんなのクラブ (学童保育所)	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
05007	糠野目小学校	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
05012	高島中学校	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化

令和元年度に実施した小学校校舎の老朽度調査の結果

表 22 小学校校舎の老朽度調査の結果

(単位：千円)

施設ID	施設名称	改修内容	費用 (c)	実勢価格転換後の費用 (C × 1.40)
05001	高島小学校	長寿命化工事	1,669,788	2,338,000
05004	亀岡小学校	大規模改修工事	645,084	903,000
05005	和田小学校	改築工事(建替)	2,294,244	3,212,000
05007	糠野目小学校	大規模改修工事	621,648	870,000

※実勢価格転換＝新庁舎建設工事で算定した、物価上昇分の実勢値 1.36 倍を参考にした。

高島小学校、亀岡小学校、和田小学校、糠野目小学校

- ・児童生徒数の減少、それに伴う適正配置等、長期的な視点で捉えた課題を踏まえて長寿命化改修等を検討します。また、適正配置については、保護者や地区、関係機関との調整を図りながら進める等、詳細を検討していきます。

二井宿小学校、屋代小学校

- ・現時点 2024（令和 6）年で、小学校の今後のあり方について決定していないことから、2027（令和 9 年）に老朽度調査を行い、2028(令和 10)年に施設の方向性を定めた上で改修計画の検討および実施設計を行い、

2029（令和 11）年～2035（令和 17）年にかけて改修工事等を行うこととします。

みんなのクラブ（学童保育所）

- ・2019（令和元）年に新築された施設であり、耐震性や安全性は低くはありませんが、経済性が低くなっているため施設の整備手法は「維持管理の効率化」とし、効率的な運営方法や管理方法を取り入れることを検討していきます。

高畠中学校

- ・高畠中学校は「安全性・機能性・環境性」および「経済性」ともに偏差値が高くなっており、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

6章 子育て支援施設

(1) 基本情報の把握

子育て支援施設は全5施設あり、延床面積の合計は4,776.5㎡で全体の4.2%を占めます。平均築年数は32.0年で、築30年以上が経過している延床面積割合は54.3%です。やしろ保育園（旧屋代児童館）は2009（平成21）年に民間から譲り受け、改修しました。

表 23 子育て支援施設の基本情報および現況評価

施設ID	施設名称	主管課	築年数(年)	取得年数(年)	延床面積(㎡)	施設運営形態	取得価額(円)
06001	にじいろこども園 (旧二井宿保育園)	健康子育て課	33	33	432	賃借	80,260,800
06002	やしろ保育園 (旧屋代児童館)	健康子育て課	25	13	1,236	賃借	298,800,874
06003	旧なごみこども園	健康子育て課	44	44	1,061	賃借	153,261,350
06004	なかよしこども園 (旧なかよし保育園)	健康子育て課	17	17	949	賃借	193,876,200
06005	高畠町屋内遊戯場「もっくる」	健康子育て課	41	4	1,099	直営	1,149,208,983

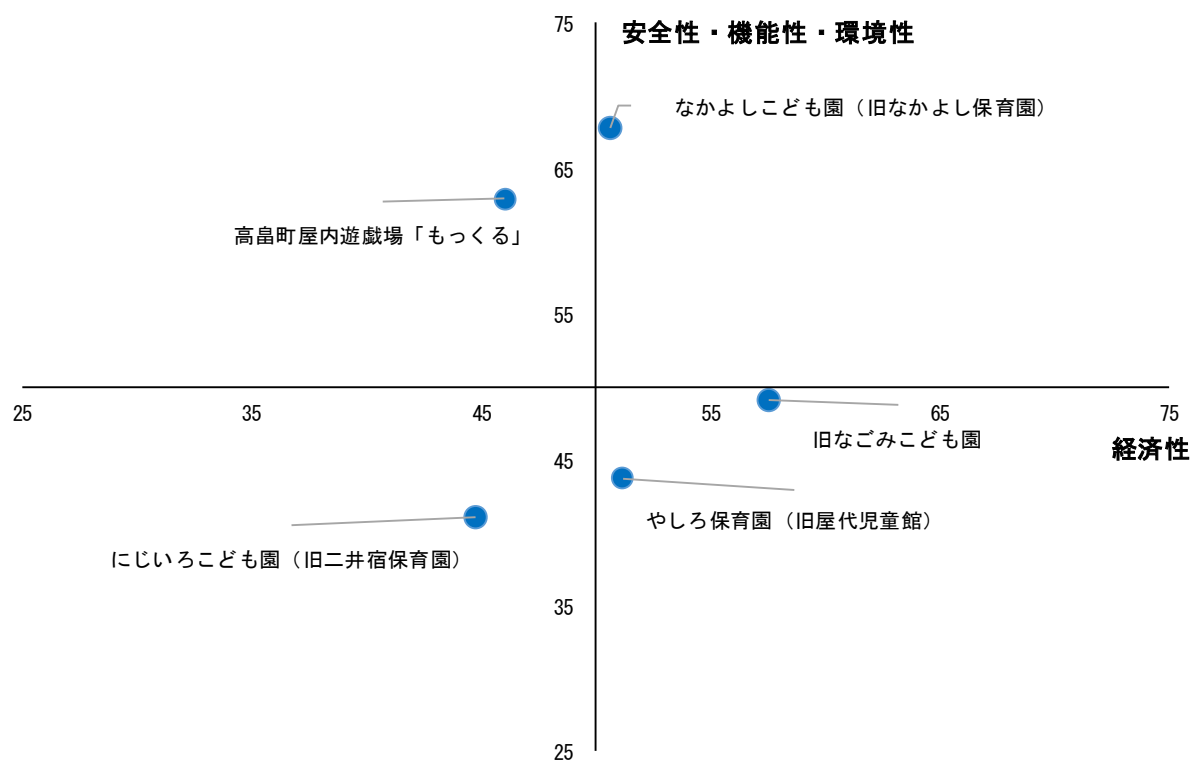


やしろ保育園

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては5施設中2施設が「良」、「経済性」においては3施設が「良」と判定されています。

図 8 子育て支援施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、5施設中、2施設が「維持」、2施設が「改善」、1施設が「改廃」の方向性です。

表 24 子育て支援施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
06001	にじいろこども園（旧二井宿保育園）	45.0	21.0	4.0	41.0	劣	2,778	171,464	44.7	劣	改廃
06002	やしろ保育園（旧屋代児童館）	39.0	24.0	10.0	43.7	劣	7,113	87,883	51.1	良	改善
06003	旧なごみこども園	51.0	27.0	1.0	49.1	劣	1,844	21,978	57.5	良	改善
06004	なかよしこども園（旧なかよし保育園）	60.0	30.0	10.0	67.8	良	9,407	90,174	50.6	良	維持
06005	高畠町屋内遊戯場「もっくる」	57.0	30.0	7.5	62.9	良	88,082	4,426	46.0	劣	維持

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 25 子育て支援施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
06001	にじいろこども園 (旧二井宿保育園)	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
06002	やしろ保育園 (旧屋代児童館)	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
06003	旧なごみこども園	改善	低	総量 コントロール	旧	済	○	2011	除却
06004	なかよしこども園 (旧なかよし保育園)	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
06005	高畠町屋内遊戯場「もっくる」	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化

にじいろこども園（旧二井宿保育園）

- ・施設の整備手法を「長寿命化」としますが、二井宿地区における子どもの数を踏まえた上で、今後の施設の在り方を検討していきます。

やしろ保育園（旧屋代児童館）

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

旧なごみこども園

- ・当施設は移転しましたので除却を予定しています。

なかよしこども園（旧なかよし保育園）

- ・「安全性・機能性・環境性」の偏差値は高いものの「経済性」の偏差値がやや低くなっているため、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とし、効率的な運営方法や管理方法を取り入れることを検討していきます。

高畠町屋内遊戯場「もっくる」

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

7章 保健・福祉施設

(1) 基本情報の把握

保健・福祉施設は全3施設あり、延床面積の合計は2,307.4㎡で全体の2.0%を占めます。平均築年数は26.1年で、築30年以上が経過している延床面積割合は8.5%です。

表 26 保健・福祉施設の基本情報および現況評価

施設ID	施設名称	主管課	築年数(年)	取得年数(年)	延床面積(㎡)	施設運営形態	取得価額(円)
07001	太陽の家	福祉課	30	30	195	行政財産 目的外使用	18,765,030
07002	げんき館	健康子育て課	26	26	1,553	直営	479,883,820
07003	上和田交流館	社会教育課	25	25	559	直営	120,361,000

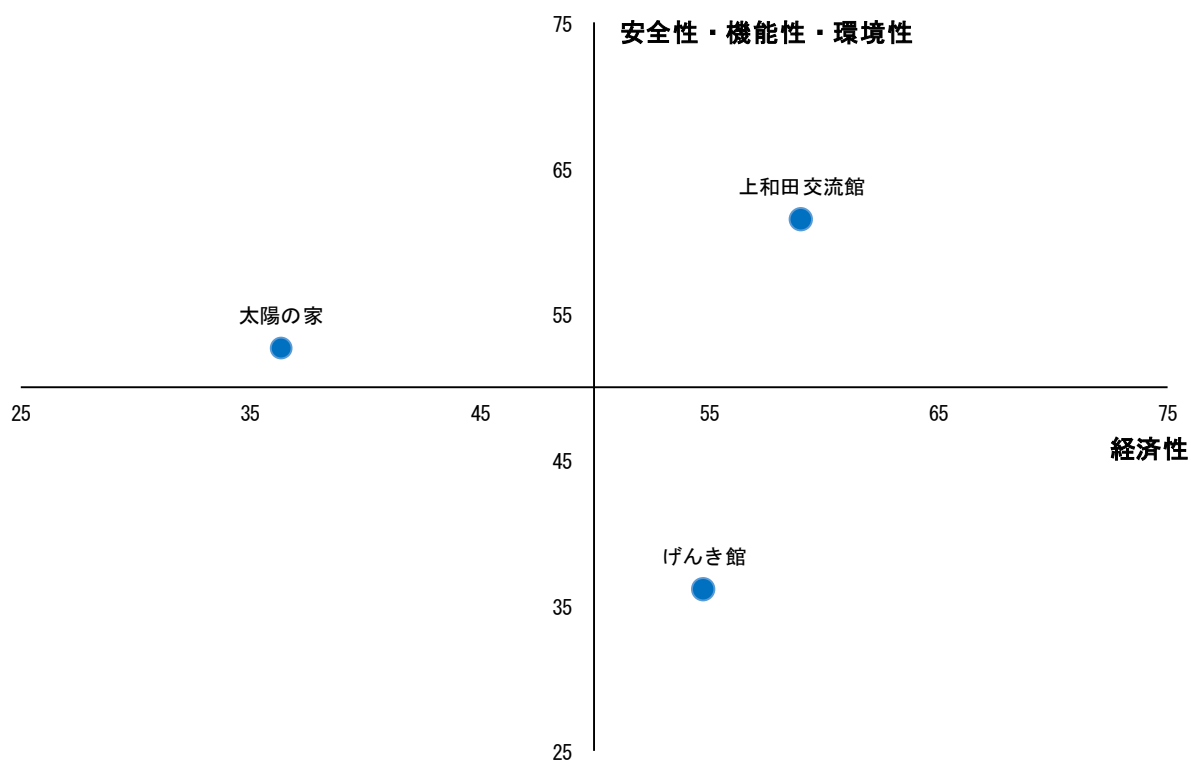


上和田交流館

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては3施設中2施設が「良」、「経済性」においては2施設が「良」と判定されています。

図 9 保健・福祉施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、3施設中、2施設が「維持」、1施設が「改善」の方向性です。

表 27 保健・福祉施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
07001	太陽の家	51.0	30.0	2.0	52.6	良	38,889	78,621	36.3	劣	維持
07002	げんき館	30.0	27.0	7.5	36.1	劣	15,498	606	54.7	良	改善
07003	上和田交流館	57.0	30.0	6.0	61.5	良	2,611	667	59.0	良	維持

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 28 保健・福祉施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設 ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
07001	太陽の家	維持		機能保持	旧	未	△	未実施	維持管理の効率化
07002	げんき館	改善	高	機能保持	新	－	○	－	長寿命化
07003	上和田交流館	維持		機能保持	新	－	○	－	維持管理の効率化

太陽の家

- ・「安全性・機能性・環境性」は偏差値が高く「経済性」が低い状況から、施設の整備手法は「維持管理の効率化」とし、効率的な運営方法や管理方法を取り入れることを検討していきます。

げんき館

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

上和田交流館

- ・「安全性・機能性・環境性」および「経済性」とともに偏差値が高いため、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

8章 行政系施設

(1) 基本情報の把握

行政系施設は全 11 施設あり、延床面積の合計は 5,401.9 m²で全体の 4.8% を占めます。平均築年数は 46.4 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 81.5%ですが、これは役場庁舎によるものであり、役場庁舎は老朽化が進んでいます。

表 29 行政系施設の基本情報および現況評価

施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (m ²)	施設 運営形態	取得価額 (円)
08001	役場庁舎	財政課	54	54	4,210	直営	183,619,050
08002	1号車庫	財政課	26	26	146	直営	12,334,000
08003	2号車庫	財政課	7	7	109	直営	10,961,137
08004	3号車庫	財政課	7	7	109	直営	11,912,183
08005	4号車庫	財政課	8	8	112	直営	14,040,000
08006	駐輪場	財政課	54	54	88	直営	3,040,000
08007	防災倉庫	財政課	11	11	132	直営	12,540,000
08009	文書庫	財政課	25	25	93	直営	8,463,000
08011	コンテナ保管倉庫	町民課	22	22	114	直営	8,967,000
08012	中央公園備品倉庫	建設課	40	40	105	指定管理	7,600,000
08013	東文書庫	財政課	11	11	184	直営	3,307,500

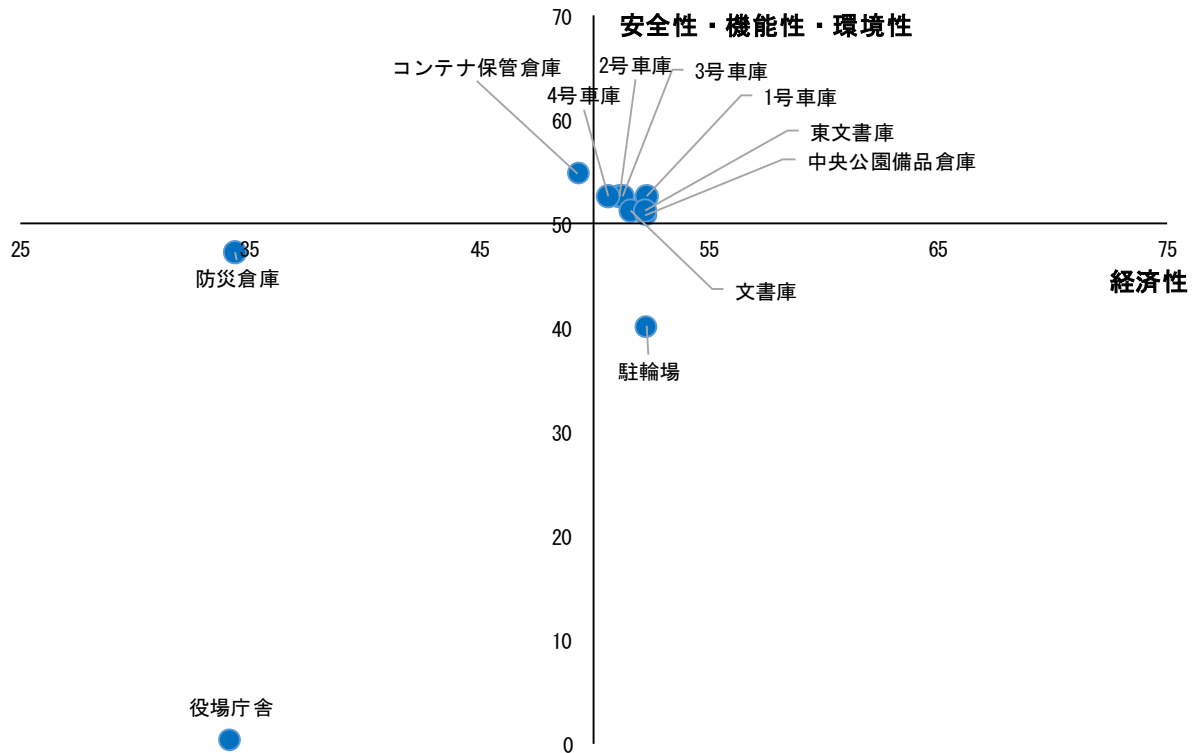


役場庁舎

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては11施設中8施設が「良」、「経済性」においては8施設が「良」と判定されています。

図 10 行政系施設の現況評価（1次評価）



1次評価においては、11施設中、8施設が「維持」、1施設が「改善」、2施設が「改廃」の方向性です。

表 30 行政系施設の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積 あたりコスト	利用者一人 あたりコスト	偏差値	判定	
08001	役場庁舎	9.0	12.0	3.5	0.4	劣	7,844	825	34.1	劣	改廃
08002	1号車庫	54.0	27.0	2.0	52.6	良	0		52.3	良	維持
08003	2号車庫	54.0	27.0	2.0	52.6	良	5,290		51.1	良	維持
08004	3号車庫	54.0	27.0	2.0	52.6	良	4,545		51.2	良	維持
08005	4号車庫	54.0	27.0	2.0	52.6	良	7,388		50.6	良	維持
08006	駐輪場	42.0	27.0	0.0	40.1	劣	0		52.3	良	改善
08007	防災倉庫	48.0	27.0	2.0	47.3	劣	79,923		34.3	劣	改廃
08009	文書庫	54.0	27.0	0.5	51.3	良	3,033		51.6	良	維持

08011	コンテナ保管倉庫	57.0	27.0	1.5	54.9	良	2,065	205	49.3	劣	維持
08012	中央公園備品倉庫	48.0	27.0	6.0	50.8	良	172		52.2	良	維持
08013	東文書庫	54.0	27.0	0.5	51.3	良	360		52.2	良	維持

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 31 行政系施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設 ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
08001	役場庁舎	改廃	低	建替え再整備	旧	未	△	未実施	除却
08002	1号車庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08003	2号車庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08004	3号車庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08005	4号車庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08006	駐輪場	改善	高	機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08007	防災倉庫	改廃	高	建替え再整備	—	—	—	—	維持管理の効率化
08009	文書庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08011	コンテナ保管倉庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08012	中央公園備品倉庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
08013	東文書庫	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化

役場庁舎、1号車庫、2号車庫、3号車庫、4号車庫、駐輪場、防災倉庫、文書庫、コンテナ保管倉庫、東文書庫

- ・役場庁舎改築に伴い、旧庁舎を2025（令和7）年に除却します。
- ・庁舎改築後、2026（令和8）年度以降に集約化や除却等、一体的な整備を検討していきます。
- ・当面は、施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

中央公園備品倉庫

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

9 章 その他施設 1

(1) 基本情報の把握

その他施設 1 は全 6 施設あり、延床面積の合計は 10,754.6 m²で全体の 9.5%を占めます。平均築年数は 49.7 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 98.7%です。旧時沢小学校は起業家精神や最新技術など新たな学びを提供する「熱中小学校」として NPO 法人により運営されています。

表 32 その他施設 1 の基本情報

施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (m ²)	施設運営形態	取得価額 (円)
09001	旧時沢小学校 (熱中小学校)	財政課	36	36	3,046	その他	387,836,000
09002	斎場	町民課	35	35	444	直営	199,888,000
09003	自然休養村センター	農林課	43	43	684	直営	156,829,000
09004	緑道電車保存建屋	建設課	8	8	139	直営	8,835,000
09005	緑道高畠広場旧駅舎	建設課	93	93	217	直営	19,750,000
09006	旧第一中学校	財政課	64	64	6,224	直営	828,146,953

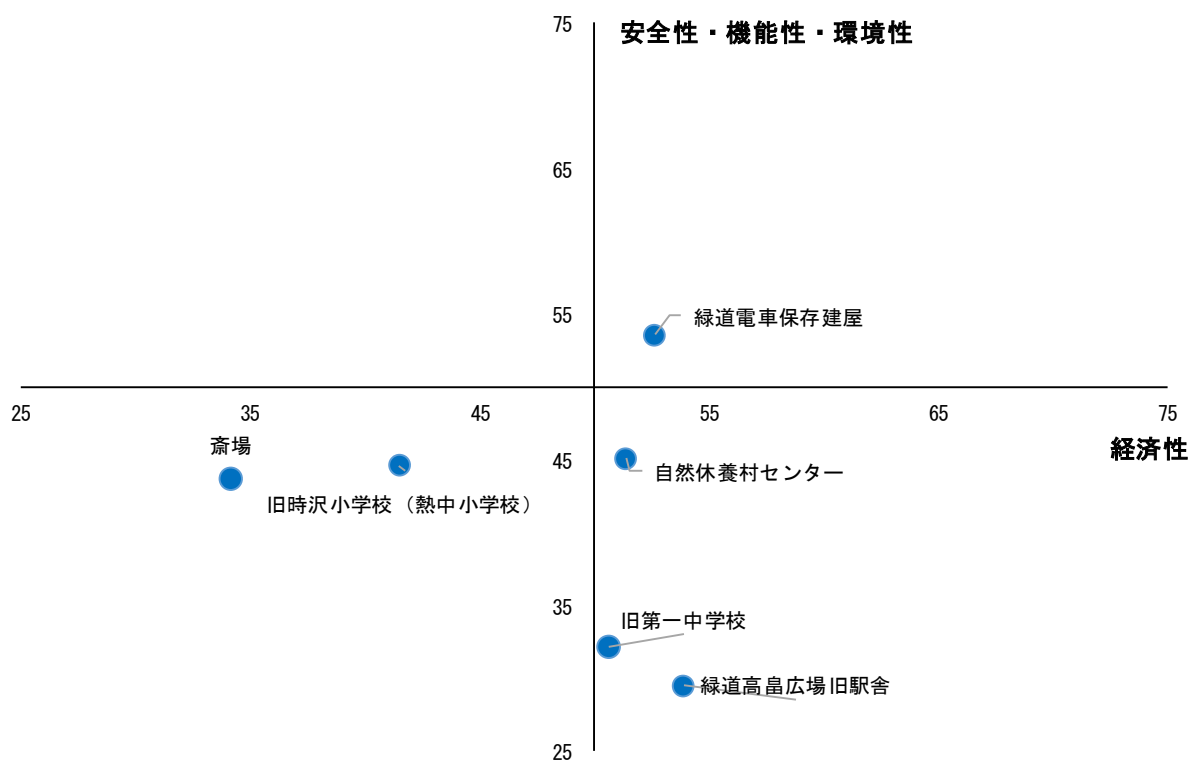


緑道高畠広場旧駅舎

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては6施設中1施設が「良」、「経済性」においては4施設が「良」と判定されています。

図 11 その他施設1の現況評価（1次評価）



1次評価においては、6施設中、1施設が「維持」、3施設が「改善」、2施設が「改廃」の方向性です。

表 33 その他施設1の方向性の検討

施設ID	施設名称	安全性・機能性・環境性 (点)					経済性 (円)				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
09001	旧時沢小学校 (熱中小学校)	45.0	24.0	5.0	44.6	劣	1,830	3,949	41.5	劣	改廃
09002	斎場	45.0	27.0	1.0	43.7	劣	19,126	2,453	34.1	劣	改廃
09003	自然休養村センター	48.0	25.5	1.0	45.0	劣	3,526		51.4	良	改善
09004	緑道電車保存建屋	57.0	27.0	0.0	53.5	良	2,138	1,235	52.6	良	維持
09005	緑道高畠広場旧駅舎	33.0	24.0	0.0	29.4	劣	343		53.9	良	改善
09006	旧第一中学校	39.0	21.0	0.0	32.1	劣	4,480		50.6	良	改善

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 34 その他施設 1 の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設 ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
09001	旧時沢小学校 (熱中小学校)	改廃	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
09002	斎場	改廃	高	建替え再整備	新	—	○	—	長寿命化
09003	自然休養村センター	改善	高	機能保持	旧	未	△	未実施	維持管理の効率化
09004	緑道電車保存建屋	維持	—	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
09005	緑道高畠広場旧駅舎	改善		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
09006	旧第一中学校	改善	低	総量コントロール	旧	未	△	未実施	除却・用途転用

旧時沢小学校（熱中小学校）

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とし、効率的な運営方法や管理方法を取り入れることを検討していきます。

斎場

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

自然休養村センター

- ・当面は施設の整備手法を「維持管理の効率化」としますが、今後は施設の除却を検討していくものとします。
- ・耐震診断は未実施であるものの、現在は倉庫としてしか利用されていないため、耐震診断の予定はありません。

緑道電車保存建屋

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

緑道高畠広場旧駅舎

- ・緑道高畠広場旧駅舎は築年数が古いものの、国登録有形文化財（建造物）に指定されていることから、整備手法を「維持管理の効率化」とします。

旧第一中学校

- ・施設の整備手法を「除却・用途転用」とします。
- ・体育館は、（仮称）町営第一体育館として使用していきます。

10 章 その他施設 2

(1) 基本情報の把握

その他施設 2 は全 28 施設あり、その全てが公衆トイレです。延床面積の合計は 555.3 m²で全体の 0.5%を占めます。平均築年数は 26.9 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 41.1%です。

表 35 その他施設 2 の基本情報

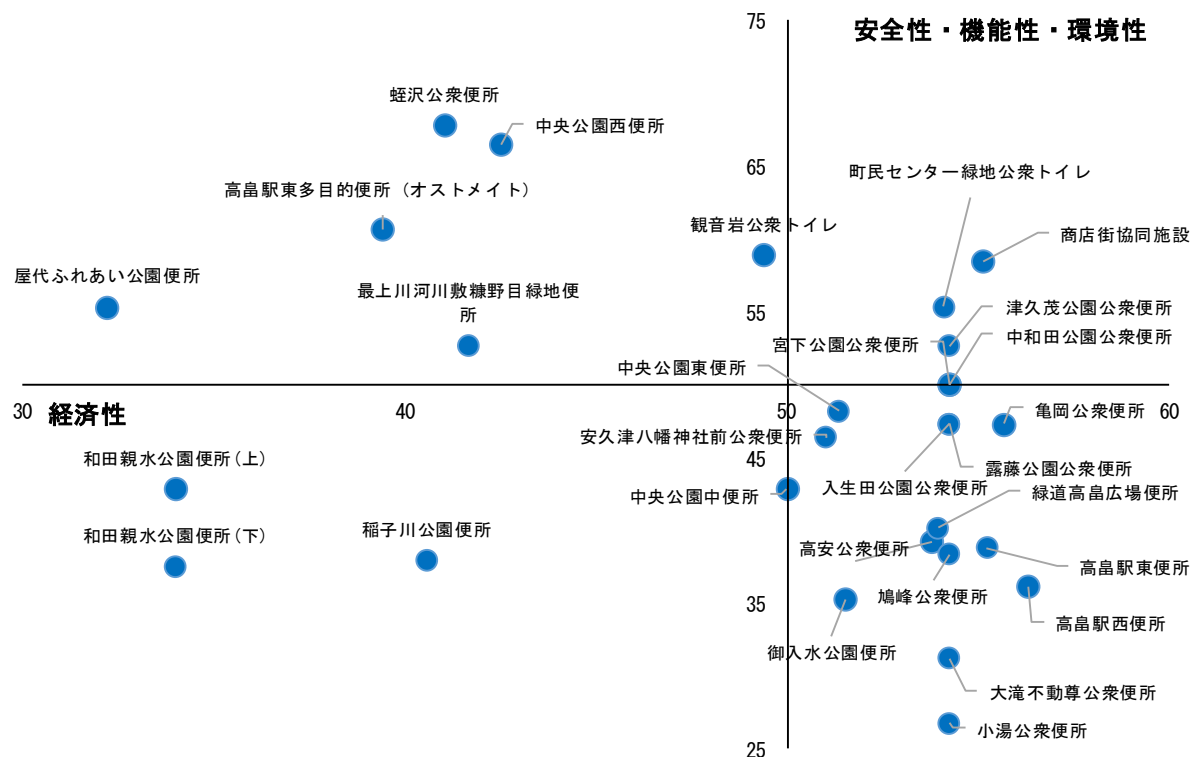
施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (m ²)	施設運営形態	取得価額 (円)
10001	町民センター緑地公衆トイレ	財政課	21	21	38	直営	10,238,000
10002	安久津八幡神社前公衆便所	社会教育課	22	22	54	直営	14,332,500
10003	大滝不動尊公衆便所	商工観光課	41	41	8	直営	400,000
10004	観音岩公衆トイレ	商工観光課	4	4	17	直営	2,700,000
10005	商店街協同施設	商工観光課	23	23	108	直営	13,307,700
10006	蛭沢公衆便所	商工観光課	13	13	30	直営	17,511,900
10007	高安公衆便所	商工観光課	37	37	10	直営	1,200,000
10008	鳩峰公衆便所	商工観光課	57	57	20	直営	201,000
10009	亀岡公衆便所	商工観光課	32	32	17	直営	1,200,000
10010	小湯公衆便所	商工観光課	49	49	10	直営	400,000
10011	高島駅東多目的便所 (オストメイト)	建設課	12	12	10	指定管理	7,986,300
10012	中央公園東便所	建設課	32	32	20	指定管理	5,000,000
10013	中央公園中便所	建設課	34	34	15	指定管理	3,600,000
10014	中央公園西便所	建設課	4	4	17	指定管理	7,226,400
10015	御入水公園便所	建設課	33	33	22	直営	2,977,300
10016	緑道高島広場便所	建設課	40	40	25	直営	3,000,000
10018	高島駅東便所	建設課	39	39	17	指定管理	3,864,000
10019	高島駅西便所	建設課	39	39	17	指定管理	3,000,000
10020	最上川河川敷糠野目緑地便所	建設課	19	19	5	直営	2,400,000
10021	稲子川公園便所	建設課	21	21	18	直営	3,000,000

10022	和田親水公園便所(上)	建設課	29	29	5	直営	3,000,000
10023	和田親水公園便所(下)	建設課	29	29	5	直営	3,000,000
10024	屋代ふれあい公園便所	建設課	23	23	20	直営	5,000,000
10025	宮下公園公衆便所	農林課	34	34	10	直営 (無償委託)	2,100,000
10026	津久茂公園公衆便所	農林課	34	34	10	直営 (無償委託)	1,800,000
10027	露藤公園公衆便所	農林課	32	32	10	直営 (無償委託)	2,200,000
10028	入生田公園公衆便所	農林課	32	32	10	直営 (無償委託)	2,500,000
10029	中和田公園公衆便所	農林課	31	31	10	直営 (無償委託)	2,500,000

(2) 施設の現況評価 (1 次評価)

「安全性・機能性・環境性」においては 28 施設中 9 施設が「良」、「経済性」においては 18 施設が「良」と判定されています。

図 12 その他施設 2 の現況評価 (1 次評価)



1 次評価においては、28 施設中、9 施設が「維持」、15 施設が「改善」、4 施設が「改廃」の方向性です。

表 36 その他施設 2 の方向性の検討

施設 ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積 あたりコスト	利用者一人 あたりコスト	偏差値	判定	
10001	町民センター緑地公衆トイレ	54.0	30.0	2.0	55.3	良	501		54.1	良	維持
10002	安久津八幡神社前公衆便所	45.0	30.0	1.0	46.4	劣	13,451	202	51.0	良	改善
10003	大滝不動尊公衆便所	36.0	21.0	2.0	31.2	劣	0		54.2	良	改善
10004	観音岩公衆トイレ	60.0	21.0	9.0	58.9	良	18,146	229	49.4	劣	維持
10005	商店街協同施設	60.0	28.5	1.0	58.4	良	4,460	44	55.1	良	維持
10006	蛭沢公衆便所	60.0	30.0	10.0	67.8	良	45,505	253	41.0	劣	維持
10007	高安公衆便所	48.0	18.0	2.0	39.2	劣	9,214	34	53.8	良	改善
10008	鳩峰公衆便所	39.0	27.0	1.0	38.3	劣	0		54.2	良	改善
10009	亀岡公衆便所	45.0	30.0	2.0	47.3	劣	3,861	2	55.7	良	改善
10010	小湯公衆便所	36.0	18.0	0.0	26.7	劣	0		54.2	良	改善
10011	高畠駅東多目的便所 （オストメイト）	60.0	30.0	2.0	60.7	良	56,480	73	39.4	劣	維持
10012	中央公園東便所	51.0	27.0	0.0	48.2	劣	16,404	68	51.3	良	改善
10013	中央公園中便所	51.0	21.0	0.0	42.8	劣	21,050	66	50.0	劣	改廃
10014	中央公園西便所	60.0	28.5	10.0	66.5	良	43,445	157	42.5	劣	維持
10015	御入水公園便所	42.0	19.5	2.0	35.2	劣	13,985	129	51.5	良	改善
10016	緑道高畠広場便所	45.0	24.0	0.0	40.1	劣	7,426	76	53.9	良	改善
10018	高畠駅東便所	42.0	25.5	0.0	38.8	劣	5,060	12	55.2	良	改善
10019	高畠駅西便所	42.0	22.5	0.0	36.1	劣	1,672	6	56.3	良	改善
10020	最上川河川敷糠野目緑地 便所	57.0	24.0	2.0	52.6	良	48,084	100	41.7	劣	維持
10021	稲子川公園便所	42.0	22.5	2.0	37.9	劣	9,820	1,473	40.6	劣	改廃
10022	和田親水公園便所(上)	48.0	24.0	0.0	42.8	劣	33,884	1,412	34.0	劣	改廃
10023	和田親水公園便所(下)	42.0	24.0	0.0	37.5	劣	33,884	1,412	34.0	劣	改廃
10024	屋代ふれあい公園便所	60.0	24.0	2.0	55.3	良	13,519	2,276	32.2	劣	維持
10025	宮下公園公衆便所	57.0	21.0	2.0	49.9	劣	0		54.2	良	改善
10026	津久茂公園公衆便所	60.0	21.0	2.0	52.6	良	0		54.2	良	維持
10027	露藤公園公衆便所	57.0	18.0	2.0	47.3	劣	0		54.2	良	改善
10028	入生田公園公衆便所	57.0	18.0	2.0	47.3	劣	0		54.2	良	改善
10029	中和田公園公衆便所	57.0	21.0	2.0	49.9	劣	0		54.2	良	改善

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 37 その他施設 2 の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設 ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
10001	町民センター緑地公衆トイレ	維持		機能保持	—	—	—	—	維持管理の効率化
10002	安久津八幡神社前公衆便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10003	大滝不動尊公衆便所	改善	低	機能保持	旧	未	△	未実施	除却
10004	観音岩公衆トイレ	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10005	商店街協同施設	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
10006	蛭沢公衆便所	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10007	高安公衆便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
10008	鳩峰公衆便所	改善	低	総量コントロール	旧	未	△	未実施	除却
10009	亀岡公衆便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
10010	小湯公衆便所	改善	低	総量コントロール	旧	未	△	未実施	除却
10011	高島駅東多目的便所（オストメイト）	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10012	中央公園東便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
10013	中央公園中便所	改廃	低	総量コントロール	新	—	○	—	集約化
10014	中央公園西便所	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10015	御入水公園便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10016	緑道高島広場便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10018	高島駅東便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10019	高島駅西便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10020	最上川河川敷糠野目緑地便所	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10021	稲子川公園便所	改廃	高	建替え再整備	新	—	○	—	維持管理の効率化
10022	和田親水公園便所（上）	改廃	高	建替え再整備	新	—	○	—	維持管理の効率化
10023	和田親水公園便所（下）	改廃	高	建替え再整備	新	—	○	—	維持管理の効率化
10024	屋代ふれあい公園便所	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10025	宮下公園公衆便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10026	津久茂公園公衆便所	維持		機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10027	露藤公園公衆便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10028	入生田公園公衆便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化
10029	中和田公園公衆便所	改善	高	機能保持	新	—	○	—	維持管理の効率化

町民センター緑地公衆トイレ

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

安久津八幡神社前公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

大滝不動尊公衆便所

- ・施設の整備手法を「除却」とします。

観音岩公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

商店街協同施設

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

蛭沢公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

高安公衆便所

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

鳩峰公衆便所

- ・施設の整備手法を「除却」とします。

亀岡公衆便所

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

小湯公衆便所

- ・施設の整備手法を「除却」とします。

高島駅東多目的便所（オストメイト）

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

中央公園東便所

- ・施設の整備手法を「長寿命化」とします。

中央公園中便所

- ・施設の整備手法を「集約化」とします。

中央公園西便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

御入水公園便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

緑道高島広場便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

高島駅東便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

高島駅西便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

最上川河川敷糠野目緑地便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

稲子川公園便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

和田親水公園便所(上)、和田親水公園便所(下)

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

屋代ふれあい公園便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

宮下公園公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

津久茂公園公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

露藤公園公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

入生田公園公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

中和田公園公衆便所

- ・施設の整備手法を「維持管理の効率化」とします。

11 章 その他施設 3

(1) 基本情報の把握

その他施設 3 は全 84 施設あり、その全てが消防ポンプ庫です。延床面積の合計は 1,228.7 m²で全体の 1.1%を占めます。平均築年数は 35.8 年で、築 30 年以上が経過している延床面積割合は 60.5%です。

表 38 その他施設 3 の基本情報

施設 ID	施設名称	主管課	築年数 (年)	取得年数 (年)	延床面積 (m ²)	施設 運営形態	取得価額 (円)
11101	消防ポンプ庫 1-1-1 大町	総務課	5	5	54		10,746,000
11102	消防ポンプ庫 1-2-1 横町	総務課	17	17	9		1,199,930
11103	消防ポンプ庫 1-2-2 北目	総務課	20	20	12		1,087,800
11104	消防ポンプ庫 1-3-1 荒町	総務課	65	65	15		0
11105	消防ポンプ庫 1-3-2 元町	総務課	58	58	15		0
11106	消防ポンプ庫 1-3-3 旭町	総務課	36	36	11		0
11107	消防ポンプ庫 1-4-1 泉岡	総務課	50	50	16		0
11108	消防ポンプ庫 1-4-2 飯森	総務課	40	40	11		650,000
11109	消防ポンプ庫 1-4-3 高安	総務課	35	35	18		567,000
11110	消防ポンプ庫 1-5-1 熊の前	総務課	4	4	15		3,095,280
11111	消防ポンプ庫 1-5-2 駄子町	総務課	46	46	8		320,000
11112	消防ポンプ庫 1-6-1 安久津	総務課	53	53	16		0
11113	消防ポンプ庫 1-6-2 鳥居町	総務課	23	23	9		0
11114	消防ポンプ庫 1-6-3 御入水	総務課	50	50	8		170,000
11201	消防ポンプ庫 2-1-1 上駄子町	総務課	21	21	30		1,470,000
11202	消防ポンプ庫 2-2-1 下宿	総務課	29	29	8		1,000,000
11203	消防ポンプ庫 2-2-2 筋	総務課	69	69	19		0
11204	消防ポンプ庫 2-3-1 中	総務課	17	17	12		945,000
11205	消防ポンプ庫 2-3-2 入	総務課	69	69	22		0
11301	消防ポンプ庫 3-1-1 竹森	総務課	3	3	70		11,436,000
11302	消防ポンプ庫 3-2-1 時沢	総務課	30	30	12		0
11303	消防ポンプ庫 3-2-2 日向	総務課	16	16	9		999,600
11304	消防ポンプ庫 3-2-3 細越	総務課	84	84	12		0
11305	消防ポンプ庫 3-3-1 根岸	総務課	68	68	16		0

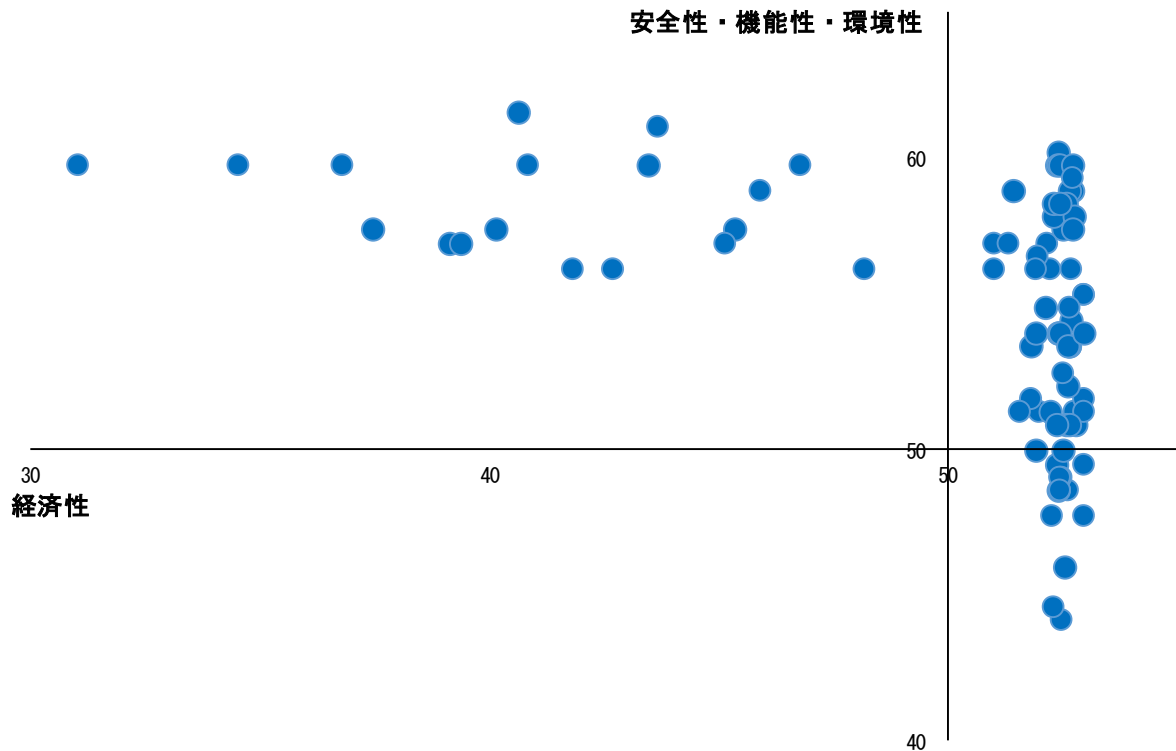
11306	消防ポンプ庫 3-3-2 大新	総務課	66	66	35		0
11307	消防ポンプ庫 3-3-3 西館	総務課	48	48	7		0
11308	消防ポンプ庫 3-4-1 東本町	総務課	10	10	16		1,470,000
11309	消防ポンプ庫 3-4-2 川沼	総務課	66	66	8		0
11310	消防ポンプ庫 3-5-1 屋代山崎	総務課	32	32	12		0
11311	消防ポンプ庫 3-5-2 相森	総務課	13	13	9		1,165,500
11312	消防ポンプ庫 3-5-3 三条目	総務課	51	51	11		0
11401	消防ポンプ庫 4-1-1 亀岡2	総務課	9	9	62		7,060,000
11402	消防ポンプ庫 4-2-1 亀岡1	総務課	40	40	11		0
11403	消防ポンプ庫 4-2-2 亀岡4	総務課	8	8	9		1,620,000
11404	消防ポンプ庫 4-3-1 入生田南	総務課	41	41	11		0
11405	消防ポンプ庫 4-3-2 入生田西	総務課	50	50	14		0
11406	消防ポンプ庫 4-3-3 入生田北	総務課	45	45	9		389,000
11407	消防ポンプ庫 4-3-4 船橋	総務課	57	57	15		0
11408	消防ポンプ庫 4-4-1 露藤中	総務課	45	45	14		0
11409	消防ポンプ庫 4-4-2 中島	総務課	41	41	16		0
11501	消防ポンプ庫 5-1-1 中和田	総務課	7	7	64		7,236,000
11502	消防ポンプ庫 5-1-2 北和田	総務課	57	57	7		0
11503	消防ポンプ庫 5-2-1 豊後屋敷	総務課	11	11	12		1,253,700
11504	消防ポンプ庫 5-2-2 窪	総務課	49	49	11		240,000
11505	消防ポンプ庫 5-2-3 稲子原	総務課	41	41	11		0
11506	消防ポンプ庫 5-3-1 太田	総務課	3	3	15		3,661,350
11507	消防ポンプ庫 5-3-2 前田	総務課	57	57	9		0
11508	消防ポンプ庫 5-4-1 大倉小屋	総務課	38	38	14		1,000,000
11509	消防ポンプ庫 5-4-2 ニツ橋	総務課	47	47	8		0
11510	消防ポンプ庫 5-4-3 新町	総務課	13	13	9		1,260,000
11511	消防ポンプ庫 5-5-1 馬頭	総務課	31	31	10		0
11512	消防ポンプ庫 5-5-2 佐沢下	総務課	6	6	23		2,268,000
11513	消防ポンプ庫 5-5-3 南佐沢	総務課	42	42	6		913,000
11514	消防ポンプ庫 5-5-4 佐沢上	総務課	55	55	7		0
11601	消防ポンプ庫 6-1-1 沢口	総務課	41	41	30		2,000,000
11602	消防ポンプ庫 6-1-2 下町	総務課	31	31	7		848,720

11603	消防ポンプ庫 6-1-3 西町	総務課	12	12	8	1,176,000
11604	消防ポンプ庫 6-2-1 石岡	総務課	40	40	11	650,000
11605	消防ポンプ庫 6-2-2 津久茂	総務課	61	61	20	0
11606	消防ポンプ庫 6-2-3 夏刈	総務課	71	71	19	0
11607	消防ポンプ庫 6-3-1 本町	総務課	51	51	14	200,000
11608	消防ポンプ庫 6-3-2 駅前	総務課	62	62	13	0
11609	消防ポンプ庫 6-3-3 元山崎	総務課	18	18	9	1,223,250
11610	消防ポンプ庫 6-4-1 上平柳	総務課	67	67	13	0
11611	消防ポンプ庫 6-4-2 蛇口	総務課	62	62	12	0
11612	消防ポンプ庫 6-4-3 共栄	総務課	61	61	8	0
11613	消防ポンプ庫 6-5-1 仲町	総務課	22	22	12	0
11614	消防ポンプ庫 6-5-2 上町	総務課	39	39	11	0
11615	消防ポンプ庫 6-5-3 三軒屋	総務課	13	13	9	1,197,000
11701	消防ポンプ庫北目区自主防災会（館林）	総務課	56	56	6	0
11702	消防ポンプ庫金原自主防災会（新田）	総務課	57	57	11	0
11703	消防ポンプ庫金原自主防災会（湯在家）	総務課	56	56	8	0
11704	消防ポンプ庫蛭沢自主防災会（蛭沢）	総務課	44	44	9	0
11705	消防ポンプ庫入蛭沢自主防災会	総務課	59	59	12	0
11706	消防ポンプ庫中自主防災会（畑中）	総務課	55	55	10	0
11707	消防ポンプ庫時沢自主防災会（小時沢）	総務課	55	55	11	0
11708	消防ポンプ庫野手倉自主防災会（野手倉）	総務課	59	59	6	0
11709	消防ポンプ庫大字深沼自主防災会（砂押）	総務課	65	65	11	0
11710	消防ポンプ庫大字露藤自主防災隊（露藤上）	総務課	39	39	14	850,000
11711	消防ポンプ庫大字露藤自主防災隊（露藤下）	総務課	55	55	7	0
11712	消防ポンプ庫上和田第一集落自主防災会（大石田）	総務課	45	45	7	0
11713	消防ポンプ庫海上小倉部落自主防災会（下海上）	総務課	50	50	8	165,000
11714	消防ポンプ庫海上小倉部落自主防災会（上小倉）	総務課	56	56	8	0
11715	消防ポンプ庫小其塚自主防災会（小其塚）	総務課	67	67	13	0

(2) 施設の現況評価（1次評価）

「安全性・機能性・環境性」においては 84 施設中 68 施設が「良」、「経済性」においては 66 施設が「良」と判定されています。

図 13 その他施設 2 の現況評価（1 次評価）



1 次評価においては、84 施設中、68 施設が「維持」、16 施設が「改善」の方向性です。

表 39 その他施設 2 の方向性の検討

施設 ID	施設名称	安全性・機能性・環境性（点）					経済性（円）				施設の方向性
		安全性	機能性	環境性	偏差値	判定	延床面積あたりコスト	利用者一人あたりコスト	偏差値	判定	
11101	消防ポンプ庫 1-1-1 大町	60.0	27.0	6.0	61.5	良	8,570		40.6	劣	維持
11102	消防ポンプ庫 1-2-1 横町	60.0	30.0	2.5	61.1	良	6,470		43.7	劣	維持
11103	消防ポンプ庫 1-2-2 北目	57.0	30.0	4.0	59.8	良	408		52.4	良	維持
11104	消防ポンプ庫 1-3-1 荒町	57.0	30.0	3.0	58.9	良	164		52.7	良	維持
11105	消防ポンプ庫 1-3-2 元町	54.0	30.0	2.0	55.3	良	0		53.0	良	維持
11106	消防ポンプ庫 1-3-3 旭町	54.0	28.5	1.5	53.5	良	223		52.6	良	維持
11107	消防ポンプ庫 1-4-1 泉岡	54.0	27.0	0.5	51.3	良	156		52.7	良	維持
11108	消防ポンプ庫 1-4-2 飯森	54.0	30.0	0.5	54.0	良	390		52.4	良	維持
11109	消防ポンプ庫 1-4-3 高安	57.0	27.0	0.0	53.5	良	811		51.8	良	維持
11110	消防ポンプ庫 1-5-1 熊の前	60.0	30.0	1.0	59.8	良	12,825		34.5	劣	維持
11111	消防ポンプ庫 1-5-2 駄子町	60.0	28.5	0.0	57.5	良	325		52.5	良	維持
11112	消防ポンプ庫 1-6-1 安久津	48.0	30.0	0.5	48.6	劣	245		52.6	良	改善

11113	消防ポンプ庫 1-6-2 鳥居町	54.0	30.0	0.5	54.0	良	386		52.4	良	維持
11114	消防ポンプ庫 1-6-3 御入水	45.0	30.0	0.5	46.0	劣	686		52.0	良	改善
11201	消防ポンプ庫 2-1-1 上駄子町	57.0	27.0	1.0	54.4	良	193		52.7	良	維持
11202	消防ポンプ庫 2-2-1 下宿	60.0	27.0	0.0	56.2	良	1,361		51.0	良	維持
11203	消防ポンプ庫 2-2-2 筋	54.0	27.0	0.0	50.8	良	134		52.8	良	維持
11204	消防ポンプ庫 2-3-1 中	60.0	27.0	0.0	56.2	良	3,327		48.2	劣	維持
11205	消防ポンプ庫 2-3-2 入	60.0	27.0	0.0	56.2	良	195		52.7	良	維持
11301	消防ポンプ庫 3-1-1 竹森	60.0	24.0	3.0	56.2	良	7,140		42.7	劣	維持
11302	消防ポンプ庫 3-2-1 時沢	60.0	27.0	1.0	57.1	良	1,369		51.0	良	維持
11303	消防ポンプ庫 3-2-2 日向	60.0	27.0	0.0	56.2	良	7,758		41.8	劣	維持
11304	消防ポンプ庫 3-2-3 細越	57.0	27.0	0.0	53.5	良	213		52.7	良	維持
11305	消防ポンプ庫 3-3-1 根岸	48.0	28.5	1.0	47.7	劣	492		52.2	良	改善
11306	消防ポンプ庫 3-3-2 大新	60.0	30.0	0.0	58.9	良	209		52.7	良	維持
11307	消防ポンプ庫 3-3-3 西館	54.0	27.0	1.0	51.7	良	0		53.0	良	維持
11308	消防ポンプ庫 3-4-1 東本町	60.0	28.5	0.0	57.5	良	5,285		45.4	劣	維持
11309	消防ポンプ庫 3-4-2 川沼	60.0	27.0	1.0	57.1	良	1,153		51.3	良	維持
11310	消防ポンプ庫 3-5-1 屋代山崎	60.0	30.0	1.5	60.2	良	383		52.4	良	維持
11311	消防ポンプ庫 3-5-2 相森	60.0	27.0	1.0	57.1	良	9,608		39.1	劣	維持
11312	消防ポンプ庫 3-5-3 三条目	60.0	30.0	1.0	59.8	良	389		52.4	良	維持
11401	消防ポンプ庫 4-1-1 亀岡2	57.0	30.0	1.0	57.1	良	5,449		45.1	劣	維持
11402	消防ポンプ庫 4-2-1 亀岡1	60.0	30.0	1.0	59.8	良	361		52.4	良	維持
11403	消防ポンプ庫 4-2-2 亀岡4	60.0	30.0	1.0	59.8	良	11,252		36.8	劣	維持
11404	消防ポンプ庫 4-3-1 入生田南	51.0	27.0	0.5	48.6	劣	383		52.4	良	改善
11405	消防ポンプ庫 4-3-2 入生田西	51.0	30.0	0.5	51.3	良	0		53.0	良	維持
11406	消防ポンプ庫 4-3-3 入生田北	57.0	30.0	1.0	57.1	良	569		52.1	良	維持
11407	消防ポンプ庫 4-3-4 船橋	60.0	30.0	1.0	59.8	良	166		52.7	良	維持
11408	消防ポンプ庫 4-4-1 露藤中	60.0	30.0	0.5	59.3	良	179		52.7	良	維持
11409	消防ポンプ庫 4-4-2 中島	60.0	28.5	1.0	58.4	良	267		52.6	良	維持
11501	消防ポンプ庫 5-1-1 中和田	60.0	30.0	0.0	58.9	良	4,905		45.9	劣	維持
11502	消防ポンプ庫 5-1-2 北和田	60.0	30.0	0.0	58.9	良	1,058		51.4	良	維持
11503	消防ポンプ庫 5-2-1 豊後屋敷	60.0	30.0	1.0	59.8	良	6,597		43.5	劣	維持
11504	消防ポンプ庫 5-2-2 窪	57.0	28.5	1.5	56.2	良	522		52.2	良	維持

11505	消防ポンプ庫 5-2-3 稲子原	54.0	28.5	2.0	54.0	良	373		52.4	良	維持
11506	消防ポンプ庫 5-3-1 太田	60.0	30.0	1.0	59.8	良	15,264		31.0	劣	維持
11507	消防ポンプ庫 5-3-2 前田	51.0	30.0	1.0	51.7	良	815		51.8	良	維持
11508	消防ポンプ庫 5-4-1 大倉小屋	57.0	30.0	2.0	58.0	良	470		52.3	良	維持
11509	消防ポンプ庫 5-4-2 ニツ橋	54.0	27.0	0.5	51.3	良	979		51.5	良	維持
11510	消防ポンプ庫 5-4-3 新町	60.0	27.0	1.0	57.1	良	9,441		39.4	劣	維持
11511	消防ポンプ庫 5-5-1 馬頭	54.0	30.0	0.0	53.5	良	249		52.6	良	維持
11512	消防ポンプ庫 5-5-2 佐沢下	60.0	30.0	1.0	59.8	良	8,432		40.8	劣	維持
11513	消防ポンプ庫 5-5-3 南佐沢	48.0	30.0	1.5	49.5	劣	409		52.4	良	改善
11514	消防ポンプ庫 5-5-4 佐沢上	45.0	28.5	0.0	44.1	劣	347		52.5	良	改善
11601	消防ポンプ庫 6-1-1 沢口	51.0	30.0	0.5	51.3	良	506		52.2	良	維持
11602	消防ポンプ庫 6-1-2 下町	48.0	30.0	0.5	48.6	劣	365		52.4	良	改善
11603	消防ポンプ庫 6-1-3 西町	60.0	28.5	0.0	57.5	良	10,783		37.4	劣	維持
11604	消防ポンプ庫 6-2-1 石岡	54.0	30.0	0.5	54.0	良	0		53.0	良	維持
11605	消防ポンプ庫 6-2-2 津久茂	57.0	30.0	2.0	58.0	良	136		52.8	良	維持
11606	消防ポンプ庫 6-2-3 夏刈	48.0	30.0	1.0	49.1	劣	349		52.5	良	改善
11607	消防ポンプ庫 6-3-1 本町	57.0	27.0	2.0	55.3	良	0		53.0	良	維持
11608	消防ポンプ庫 6-3-2 駅前	51.0	28.5	0.5	49.9	劣	324		52.5	良	改善
11609	消防ポンプ庫 6-3-3 元山崎	60.0	30.0	1.0	59.8	良	4,304		46.8	劣	維持
11610	消防ポンプ庫 6-4-1 上平柳	57.0	30.0	2.5	58.4	良	462		52.3	良	維持
11611	消防ポンプ庫 6-4-2 蛇口	51.0	28.5	0.5	49.9	劣	731		51.9	良	改善
11612	消防ポンプ庫 6-4-3 共栄	54.0	30.0	0.5	54.0	良	742		51.9	良	維持
11613	消防ポンプ庫 6-5-1 仲町	57.0	28.5	0.0	54.9	良	573		52.1	良	維持
11614	消防ポンプ庫 6-5-2 上町	60.0	28.5	1.0	58.4	良	358		52.4	良	維持
11615	消防ポンプ庫 6-5-3 三軒屋	60.0	28.5	0.0	57.5	良	8,902		40.2	劣	維持
11701	消防ポンプ庫北目区自主防災会（館林）	57.0	30.0	0.5	56.6	良	709		51.9	良	維持
11702	消防ポンプ庫金原自主防災会（新田）	51.0	30.0	1.5	52.2	良	235		52.6	良	維持
11703	消防ポンプ庫金原自主防災会（湯在家）	54.0	28.5	0.5	52.6	良	315		52.5	良	維持
11704	消防ポンプ庫蛭沢自主防災会（蛭沢）	54.0	27.0	0.0	50.8	良	279		52.6	良	維持
11705	消防ポンプ庫入蛭沢自主防災会	54.0	27.0	0.0	50.8	良	216		52.6	良	維持
11706	消防ポンプ庫中自主防災会（畑中）	60.0	27.0	0.0	56.2	良	739		51.9	良	維持
11707	消防ポンプ庫時沢自主防災会（小時沢）	54.0	30.0	1.5	54.9	良	226		52.6	良	維持

11708	消防ポンプ庫野手倉自主防災会（野手倉）	54.0	27.0	0.0	50.8	良	409		52.4	良	維持
11709	消防ポンプ庫大字深沼自主防災会（砂押）	48.0	30.0	1.5	49.5	劣	0		53.0	良	改善
11710	消防ポンプ庫大字露藤自主防災隊（露藤上）	60.0	28.5	0.0	57.5	良	179		52.7	良	維持
11711	消防ポンプ庫大字露藤自主防災隊（露藤下）	48.0	30.0	1.0	49.1	劣	368		52.4	良	改善
11712	消防ポンプ庫上和田第一集落自主防災会（大石田）	48.0	28.5	2.0	48.6	劣	371		52.4	良	改善
11713	消防ポンプ庫海上小倉部落自主防災会（下海上）	45.0	30.0	0.5	45.9	劣	295		52.5	良	改善
11714	消防ポンプ庫海上小倉部落自主防災会（上小倉）	48.0	28.5	1.0	47.7	劣	0		53.0	良	改善
11715	消防ポンプ庫小其塚自主防災会（小其塚）	45.0	28.5	0.5	44.6	劣	464		52.3	良	改善

(3) 施設の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法・実施時期の検討

表 40 その他施設 2 の環境評価（2次評価）および基本方針・整備手法の検討

施設ID	施設名称	施設の方向性	政策優先度	基本方針	耐震基準	耐震診断	耐震性	耐震改修年	施設整備手法
11101	消防ポンプ庫 1-1-1 大町	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11102	消防ポンプ庫 1-2-1 横町	維持		機能保持	新	—	○	—	除却
11103	消防ポンプ庫 1-2-2 北目	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11104	消防ポンプ庫 1-3-1 荒町	維持		機能保持	旧	未	△	0	除却
11105	消防ポンプ庫 1-3-2 元町	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11106	消防ポンプ庫 1-3-3 旭町	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11107	消防ポンプ庫 1-4-1 泉岡	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11108	消防ポンプ庫 1-4-2 飯森	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11109	消防ポンプ庫 1-4-3 高安	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11110	消防ポンプ庫 1-5-1 熊の前	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11111	消防ポンプ庫 1-5-2 駄子町	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11112	消防ポンプ庫 1-6-1 安久津	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11113	消防ポンプ庫 1-6-2 鳥居町	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11114	消防ポンプ庫 1-6-3 御入水	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11201	消防ポンプ庫 2-1-1 上駄子町	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11202	消防ポンプ庫 2-2-1 下宿	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11203	消防ポンプ庫 2-2-2 筋	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11204	消防ポンプ庫 2-3-1 中	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11205	消防ポンプ庫 2-3-2 入	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11301	消防ポンプ庫 3-1-1 竹森	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化

11302	消防ポンプ庫 3-2-1 時沢	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11303	消防ポンプ庫 3-2-2 日向	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11304	消防ポンプ庫 3-2-3 細越	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11305	消防ポンプ庫 3-3-1 根岸	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	改築
11306	消防ポンプ庫 3-3-2 大新	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11307	消防ポンプ庫 3-3-3 西館	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11308	消防ポンプ庫 3-4-1 東本町	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11309	消防ポンプ庫 3-4-2 川沼	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11310	消防ポンプ庫 3-5-1 屋代山崎	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11311	消防ポンプ庫 3-5-2 相森	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11312	消防ポンプ庫 3-5-3 三条目	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11401	消防ポンプ庫 4-1-1 亀岡2	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11402	消防ポンプ庫 4-2-1 亀岡1	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11403	消防ポンプ庫 4-2-2 亀岡4	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11404	消防ポンプ庫 4-3-1 入生田南	改善	高	機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11405	消防ポンプ庫 4-3-2 入生田西	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11406	消防ポンプ庫 4-3-3 入生田北	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11407	消防ポンプ庫 4-3-4 船橋	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11408	消防ポンプ庫 4-4-1 露藤中	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11409	消防ポンプ庫 4-4-2 中島	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11501	消防ポンプ庫 5-1-1 中和田	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11502	消防ポンプ庫 5-1-2 北和田	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11503	消防ポンプ庫 5-2-1 豊後屋敷	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11504	消防ポンプ庫 5-2-2 窪	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11505	消防ポンプ庫 5-2-3 稲子原	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11506	消防ポンプ庫 5-3-1 太田	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11507	消防ポンプ庫 5-3-2 前田	維持		機能保持	旧	未	△	0	除却
11508	消防ポンプ庫 5-4-1 大倉小屋	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11509	消防ポンプ庫 5-4-2 ニツ橋	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11510	消防ポンプ庫 5-4-3 新町	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11511	消防ポンプ庫 5-5-1 馬頭	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11512	消防ポンプ庫 5-5-2 佐沢下	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化

11513	消防ポンプ庫 5-5-3 南佐沢	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11514	消防ポンプ庫 5-5-4 佐沢上	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11601	消防ポンプ庫 6-1-1 沢口	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11602	消防ポンプ庫 6-1-2 下町	改善	高	機能保持	新	—	○	—	除却
11603	消防ポンプ庫 6-1-3 西町	維持		機能保持	新	—	○	—	除却
11604	消防ポンプ庫 6-2-1 石岡	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11605	消防ポンプ庫 6-2-2 津久茂	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11606	消防ポンプ庫 6-2-3 夏刈	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11607	消防ポンプ庫 6-3-1 本町	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11608	消防ポンプ庫 6-3-2 駅前	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11609	消防ポンプ庫 6-3-3 元山崎	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11610	消防ポンプ庫 6-4-1 上平柳	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11611	消防ポンプ庫 6-4-2 蛇口	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11612	消防ポンプ庫 6-4-3 共栄	維持		機能保持	旧	未	△	0	除却
11613	消防ポンプ庫 6-5-1 仲町	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11614	消防ポンプ庫 6-5-2 上町	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11615	消防ポンプ庫 6-5-3 三軒屋	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11701	消防ポンプ庫北目区自主防災会（館林）	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11702	消防ポンプ庫金原自主防災会（新田）	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11703	消防ポンプ庫金原自主防災会（湯在家）	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11704	消防ポンプ庫蛭沢自主防災会（蛭沢）	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11705	消防ポンプ庫入蛭沢自主防災会	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11706	消防ポンプ庫中自主防災会（畑中）	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11707	消防ポンプ庫時沢自主防災会（小時沢）	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11708	消防ポンプ庫野手倉自主防災会（野手倉）	維持		機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11709	消防ポンプ庫大字深沼自主防災会（砂押）	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11710	消防ポンプ庫大字露藤自主防災隊（露藤上）	維持		機能保持	新	—	○	—	長寿命化
11711	消防ポンプ庫大字露藤自主防災隊（露藤下）	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11712	消防ポンプ庫上和田第一集落自主防災会（大石田）	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化
11713	消防ポンプ庫海上小倉部自主防災会（下海上）	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	除却
11714	消防ポンプ庫海上小倉部自主防災会（上小倉）	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	除却
11715	消防ポンプ庫小其塚自主防災会（小其塚）	改善	高	機能保持	旧	未	△	0	長寿命化

消防団は、将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない存在であり、消防ポンプ庫は、その活動拠点施設としての整備推進が求められています。消防団員の確保が課題となる中、災害時の動員能力を担保するため、組織の改編によるポンプ庫の集約化と機能強化の両立を図る必要があります。このような観点から、次の方針により管理します。

- ・ 消防団が管理するポンプ庫については、維持管理の効率化を図り、機能維持に努めます。ポンプ庫の集約化により、管轄区域が広がる班のポンプ庫については、長寿命化と機能強化を推進します。
- ・ 耐震基準に満たないポンプ庫は、耐震改修又は建替えを検討します。
- ・ 消防団管理外となったポンプ庫のうち、地域の意向により自主防災組織の管理とするポンプ庫については、長寿命化工事や施設の機能を向上させる施工は行わず、最低限の施設維持とします。また、施設の維持が困難となった場合は、集約化又は廃止を検討します。

第 3 編 公共施設マネジメントに向けた取り組み

1 章 財政側面からのマネジメント

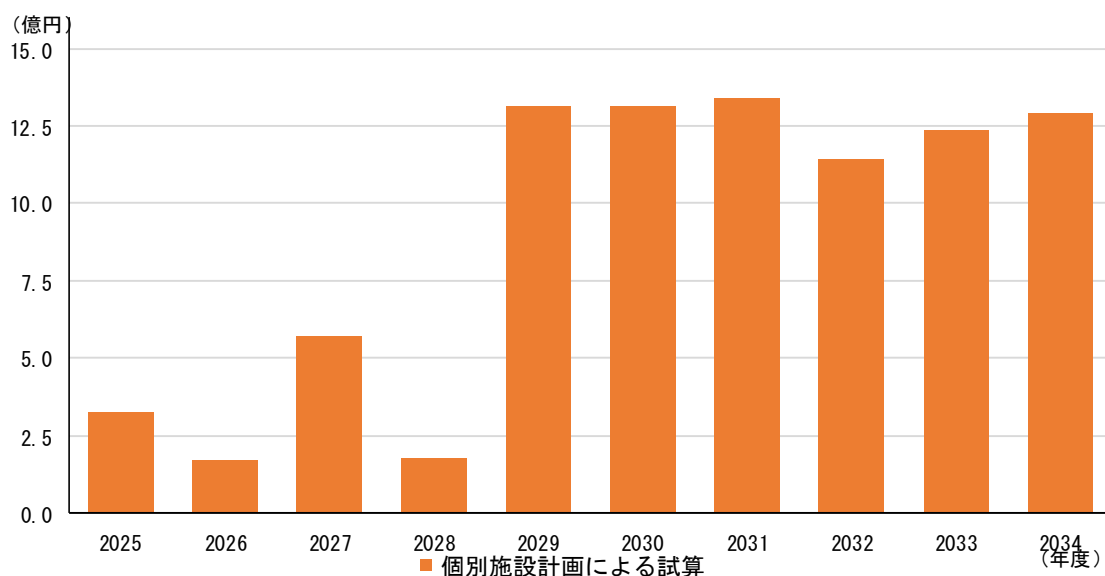
対策費用の算定

2022（令和 4）年 3 月に策定した「高畠町公共施設等総合管理計画」によれば、本計画の対象である建築物系施設において、今後 40 年間に係る更新費用は 540.4 億円、年平均 13.5 億円と見込まれています。

他方、本計画で講ずることとした整備手法（対策内容）において必要となる費用は、2025（令和 7）年度から 2034（令和 16）年度の 10 年間で 88.6 億円、年平均 8.9 億円と見込まれています。試算された費用と比較して低減されることが期待できます。

※本計画で算出した費用は、近年実施の下記工事实績などから積算した。

- ・屋代小学校外構整備
- ・町営第 2 体育館改修工事
- ・浜田広介記念館空調設備更新
- ・文化ホール屋根防水塗装



2章 取り組み・実施体制

(1) フォローアップの実施方針

本計画の適切な進捗を図るため、計画期間である21年間で1期（2018～2023年）、2期（2024～2028年）、3期（2029～2033年）、4期（2034～2038年）と区分し、各期の最終年度に見直しを行っていきます。また、今後の社会情勢や財政状況の変化に応じて、適宜見直しを行います。

(2) 全庁的な推進・取組体制

本計画の対象は、当町が保有するすべての公共施設等であり、本計画の推進にあたっては、主管課ごとに計画した内容が着実に実施されるのは勿論のこと、主管課ごとに所管する公共施設等の状況および計画の実施状況を一元的に管理する必要があります。

今後は、各主管課の情報共有や調整、取りまとめ等を行い、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進していく専門職を配置します。

また、各主管課との連携のもと、公共施設マネジメントのあり方、経営的視点に立った総量の最適化、維持管理手法およびコストなどに対する職員意識の向上に努めます。

(3) 施設利用者や住民との情報共有・合意形成

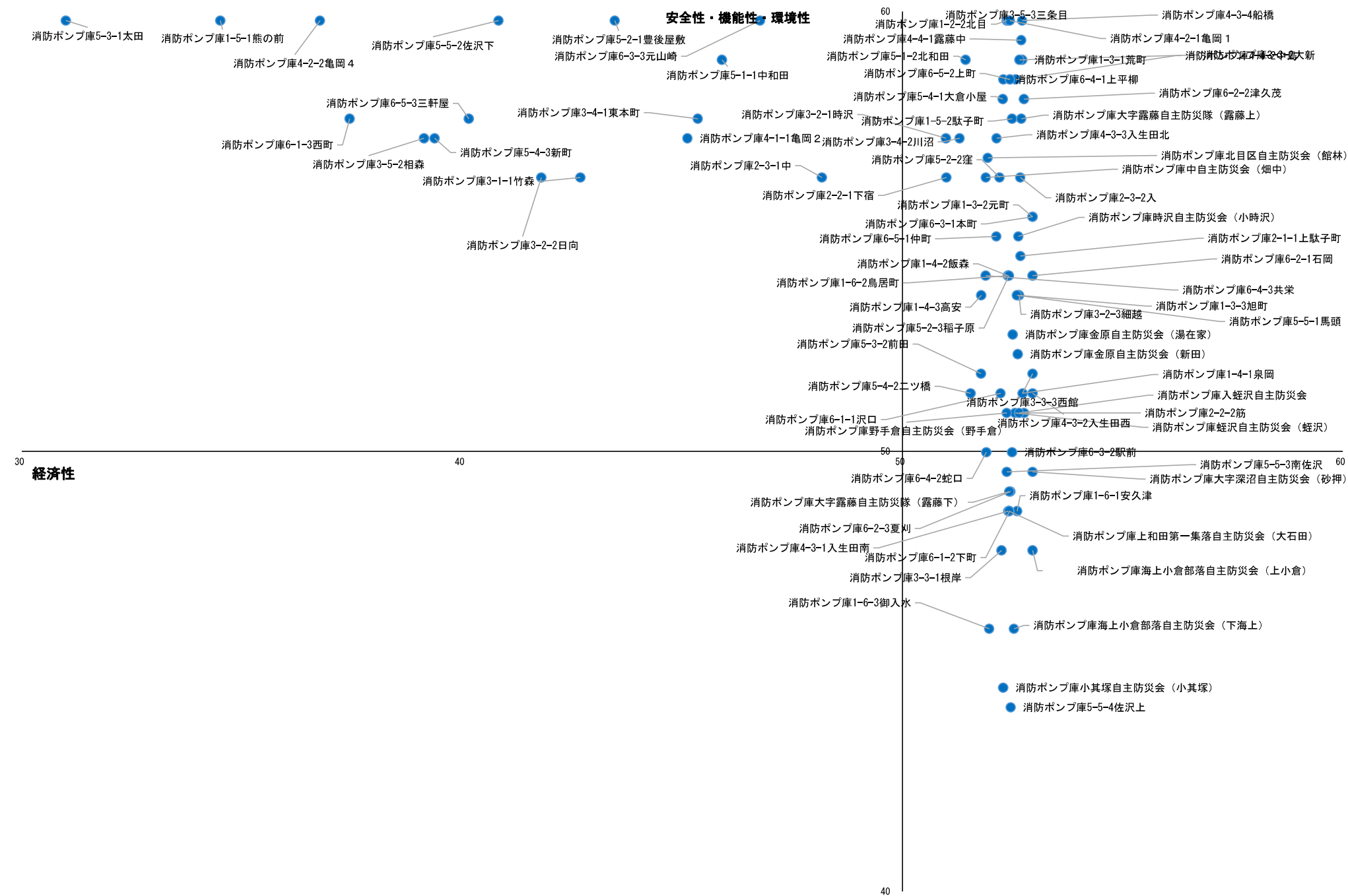
公共施設等の適正配置等の検討にあたっては、議会や町民、施設利用者に対し随時情報提供を行い、町全体で共有化を図ります。

第 4 編 資料編

建築物系公共施設の現況分析（消防ポンプ庫を除く全施設）



消防ポンプ庫の現況分析



施設の整備手法（対策内容）と実施時期について（全施設一覧）

【単位：千円】

計画見直し				計画見直し				計画見直し										計画見直し	
施設名	担当課	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度	2029 令和11年度	2030 令和12年度	2031 令和13年度	2032 令和14年度	2033 令和15年度	2034 令和16年度	2035 令和17年度	2036 令和18年度	2037 令和19年度	2038 令和20年度		
高畠小学校	教育総務課					施設の方向性、改修計画の検討		実施設計・長寿命化											
亀岡小学校	教育総務課																		
和田小学校	教育総務課																		
糠野目小学校	教育総務課																		
和田保育園	健康子育て課				26,000	←除却													
第一中学校	財政課			200,000	→校舎は除却		139,100	→体育館を一部改築											
役場庁舎	財政課	1,471,690	4,181,163	324,140	140,680	←R7旧庁舎除却													
中央公民館	社会教育課					←R8中公除却													
体育館	社会教育課																		
コンテナ保管倉庫	町民課																		
1号車庫	財政課																		
2号車庫	財政課																		
3号車庫	財政課			予備調査	基本構想策定														
4号車庫	財政課																		
駐輪場	財政課																		
防災倉庫	財政課																		
文書庫	財政課																		
野球場	建設課	24,585	52,500	←長寿命化															
亀岡地区公民館	社会教育課		386,974	←改築															
消防ポンプ庫	総務課			2,800	3,200	←R7 5件除却 ←R8 5件除却													
大滝不動尊公衆便所	商工観光課				1,950	←除却													
鳩峰公衆便所	商工観光課				806	←除却													
小湯公衆便所	商工観光課				1,950	←除却													
和田地区公民館	社会教育課					386,974	←改築												
武道館	社会教育課						39,000	←長寿命化											
二井宿小学校	教育総務課					老朽度調査	施設の方向性、改修計画の検討	実施設計・長寿命化											
屋代小学校	教育総務課																		
道の駅たかはた	商工観光課							65,000	65,000	←長寿命化									
太陽館	商工観光課							130,000	130,000	130,000	←長寿命化								
郷土資料館	社会教育課									65,000	←長寿命化								
二井宿地区公民館	社会教育課									26,000	←長寿命化								
二井宿保育園	健康子育て課										26,000	←長寿命化							
浜田広介記念館	社会教育課											65,000	65,000	←長寿命化					
体育センター	社会教育課											52,000	52,000	←長寿命化					
斎場	生活環境課												57,200	57,200	←長寿命化				
文化ホール	社会教育課												長寿命化→		130,000	130,000	130,000		
高安公衆便所	商工観光課													3,900	←長寿命化				
亀岡公衆便所	商工観光課													3,900	←長寿命化				
中央公園東便所	建設課														3,900	←長寿命化			
中央公園中便所	建設課														1,300	集約化			
げんき館	健康長寿課															長寿命化→	130,000		
商店街協同施設	商工観光課															長寿命化→	3,900		
計		1,496,275	4,620,637	526,940	174,586	386,974	178,100	195,000	195,000	221,000	26,000	117,000	174,200	195,000	135,200	130,000	133,900		

事業費において赤色で記載したものは実績額若しくは予算額、青色で記載したものは予定額

（小学校）高小、亀小、和小、糠小の長寿命化の合計								1,046,142	1,046,142	1,046,142	1,046,142	1,046,142	1,046,142	1,046,142			
（小学校）二小、屋小の長寿命化の合計						16,185		69,364	69,364	69,364	69,364	69,364	69,364	69,364			
上配合計		1,496,275	4,620,637	526,940	174,586	403,159	178,100	1,310,506	1,310,506	1,336,506	1,141,506	1,232,506	1,289,706	1,310,506	135,200	130,000	133,900

※上記の表に記載されていない公共施設については「維持管理の効率化」で対応する。

改築

除却

長寿命化

改築、除却等を行い用途転用するもの

集約化

施設の調査

施設の方向性や基本構想の策定

山形県高畠町
財政課

〒992-0392

山形県東置賜郡高畠町大字高畠 436

TEL 0238-52-1324

FAX 0238-52-1543

E-mail zaisei-ka@town.takahata.yamagata.jp